



広報

福島県大熊町

創る、巡る、贈る おおくま。

おおくま

2

2024

No. 619

ひとつき「まじり」
作る思い出

里がえりもちつき大会に参加した二十歳の成人たち。東日本大震災時、小学1年生だった子どもたちが杵を振るう姿に来場者らも笑顔を見せました。(記事2, 12ページ)

特集／令和6年成人式／おおくま駅伝 2023

まちの話題8ページ | お知らせ16ページ | すこやかライフ30ページ | 町民掲示板35ページ



再会を果たした出席者

令和6年大熊町二十歳の成人式が1月7日、町立学び舎ゆめの森で開かれました。対象者は、震災当時に小学1年生だった平成15（2003）年4月2日から平成16（2004）年4月1日まで生まれた115人。式には15人が出席しました。



記念撮影に収まる出席者



式に臨む出席者



用意された成人証書

式では、吉田淳町長が「成せばなる。夢を実現するための一歩を踏み出し、歩みを止めないことが大切。困難に直面したとき、復興の歩みを止めないふるさとを思い出し、目標に向かって進んでください」と式辞を述べました。

続いて、出席者一人ひとりに成人証書が手渡されたほか、町の現状を紹介する動画が上映され、出席者はふるさととの現状を確認しました。

また、出席者を代表して市川綾花さんが「私たちは故郷を離れ、それぞれの道を歩み、多くのことを経験した。今日、生まれ育ったこの町で再会でき、共にこの場にいることをうれしく思う。震災で人との関わりが大切だと気づいた。現在はカウンセラーを目指し学んでおり、今まで自分が支えてもらった分、少しでも人の心に寄り添える人になりたい。誰かの支えになれるような立派な大人になることを誓う」と誓いの言葉を述べました。

出席者は震災前に町内の小学校で学んだ経験がある最後の在校生です。震災後は、会津若松市内で再開した町立校に通ったり、避難先の学校に転校したりと別々の人生を歩んできました。約13年ぶりにふるさとで再会した出席者は、当時の思い出を懐かしみながら、町内で新たな門出を共に祝いました。

式終了後、出席者は、町役場前で開かれていた新春恒例の里がえりもちつき大会にも参加。来場者からの祝福と声援を受けながら、力強く杵を振り下ろし、イベントに華を添えました。



誓いの言葉を述べる市川さん



吉田町長から成人証書を受け取る出席者



式後にポーズをとって記念撮影に臨む出席者



会場前で再会を喜ぶ出席者



自撮りをする出席者

町内でタスキリレー復活

おおくま駅伝 2023



スタートした一般の部の出場者

13年ぶりの駅伝大会

おおくま駅伝が12月17日、町内大川原地区で開かれました。昭和63年に町民駅伝競走として始まった同大会は、平成23年の第24回を最後に開催が途絶えていたため、同大会が開かれるのは東日本大震災後初めてで約13年ぶりです。

震災前は、例年2月に町総合グラウンドをメイン会場として、県内各地から集まった出場者らが町内を駆け抜ける冬の風物詩となっていました。第24回大会では8部門294チームが出場する県内有数の駅伝イベントでした。

320人が大川原駆ける

今回は、町立学び舎ゆめの森をスタートとゴールに、大川原地区復興拠点内の町交流ゾーンや公営住宅周辺を回るコースで行われました。町教育委員会の主催、サンアメニティとわたなべランニングクラブの共催。

当日は町内外から出場者が集まり、小学生の部32チーム、一般の部48チーム、合わせて320人が出場。両部とも1チーム4人で、小学生の部は1.5km、一般の部は2kmを周回してタスキをつなぎました。



吉田町長の合図でスタートする小学生の部の出場者



学び舎ゆめの森前を走る出場者



小学生の部1位でゴールする
大ちゃんRC Aのメンバー



競い合う小学生の部の出場者

大川原を駆け抜けた320人のランナーたち



次々にタスキリレーが行われる中継所



次の走者にタスキをつなぐ出場者



雪の中を走り抜ける一般の部の出場者



一般の部1位でゴールするふくしま持久力
クラブZのメンバー



公営住宅前を走る一般の部の出場者

町の復興感じるレースに

開会式では、吉田淳町長が「震災前の大会に出場されていた方や初めて町を訪れた方など、さまざまの方が参加している。交流を深めるとともに、復興が進む町内を走ることで皆さんに町を知ってほしい」とあいさつしました。

今大会のゲストとして招かれた、町出身の元プロ陸上選手で現在はスプリントコーチの秋本真吾さんが「小学生のときに何度も出場した思い出のある大会が再開されてうれしく思う。皆さんのすばらしい走りを応援しています」と出場者を激励。また、箱根駅伝5区の活躍で「山の神」と呼ばれた小高町（現南相馬市）出身の今井正人さん（トヨタ自動車九州所属）から寄せられた「小学生で初めて出場した駅伝がおおくま駅伝。そ



開会式であいさつする吉田町長



わたなべランニングクラブのメンバーによる選手宣誓



学び舎ゆめの森に集まった出場者

ここで駅伝の面白さを味わえたことが今の私の競技につながっている。タスキと共に心をつなぎ、ゴールを目指してほしい」というメッセージが紹介されました。

レースは両部ともスタート時に雨や雪が吹き付ける厳しいコンディションとなりましたが、出場者らは熱い走りを見せ、次々に仲間へタスキを手渡していきました。沿道には多くの町民らが応援に集まり、出場者へ大きな声援を送られました。

開会式は町交流施設 i n k 大熊で開かれ、入賞チームのほか、区間と男女ごとの上位入賞者が表彰されました。

小学生の部は大ちゃんRC A、一般の部はふくしま持久力クラブZが優勝し、吉田町長から賞状とトロフィーが手渡されました。

大会結果

大会結果は町公式サイト（QRコード読み取りまたは「おおくま駅伝2023」で検索）をご確認ください。



■一般の部 入賞チーム

順位	チーム名	タイム
1	ふくしま持久力クラブZ	0:24:39
2	大ちゃんRC C	0:26:02
3	ふくしま持久力クラブS	0:26:03
4	円谷ランナーズ ジュニア	0:26:20
5	MAX D	0:27:04
6	comeback おおくま	0:27:42
7	下太田同志会・A	0:27:44
8	ふくしま持久力クラブ A	0:27:50
9	チームⅢ F	0:27:56
10	RunLab	0:28:12

■小学生の部 入賞チーム

順位	チーム名	タイム
1	大ちゃんRC A	0:20:07
2	RunLab	0:21:18
3	アーネスト A	0:21:48
4	東和・下太田 RC A	0:22:13
5	喜多方ランナーズ	0:22:16
6	YAC-A	0:22:16
7	MAX A	0:23:06
8	大ちゃんRC B	0:23:36
9	TAIRA Momo A	0:23:37
10	大平 DreamAsreetClub	0:23:44



一般の部1位となったふくしま持久力クラブZ



小学生の部1位となった大ちゃんRC A



レースを見守る渡辺さん



監督会議を開く渡辺さん



開催のきっかけを作った渡辺さん

思い出の大会復活へ尽力

おおくま駅伝が復活するきっかけをつくったのは、郡山市に避難している渡辺隆弘さんです。ふくしま駅伝で町代表チームの監督を務める渡辺さんは、震災後、わたなべランニングクラブを結成。郡山市を中心に活動し、子どもたちを指導しています。活動の中でもたちにも大熊の空の下で走る体験をしてほしいとの思いから、町内での駅伝イベント開催を模索していました。

令和5年1月、秋本さんが特別指導のためクラブを訪れた際、2人は町内での駅伝イベント開催の話で盛り上がり、渡辺さんの思いが具現化していきました。

渡辺さんは始めに自分のクラブを中心とした小規模なイベントを検討しましたが、大熊町の駅伝イベントといえばおおくま駅伝。渡辺さん自身も震災前の大会に出場しており、「自分以外にも震災前の大会に思い入れや思い出のある人はいるはず。町内で大会が復活すると知れば、その人たちが参加してくれるのではないか」と考え、町に相談を持ちかけました。

そして、町との打ち合わせを重ね、おおくま駅伝の開催が決定。わたなべランニングクラブも共催として大会に関わることになりました。

した。渡辺さんは、大会の準備を進める傍ら、陸上競技仲間や他のランニングクラブに大会の復活を知らせ、参加を呼びかけました。大会当日、渡辺さんは運営スタッフとして大会の進行や競技のサポートに尽力。コースの誘導をしながら、力走する出場者らを見守りました。

大会後、学び舎ゆめの森で秋本さんによる走り方教室が開かれ、子どもら約100人が参加しました。参加者は、秋本さんから走る姿勢や体の動かし方を教わり、フォームの改善に取り組みました。

大会継続へ決意

秋本さんは「平成23年2月の大会に特別招待選手として参加していたので、歴史ある大会の復活に立ち会えてうれしい。これからも走りを通じてふるさとに恩返しを続けたい」、渡辺さんは「大会が無事に終了してほっとしている。皆に楽しんでもらえてよかった。今回、復活ということと特別な気持ちで参加してくれた方が多かった。今後、回を重ねて、体を動かすことが好きな方が町にたくさん集まり、町内で走る機会が当たり前になる環境にしたい」と語り、今後の開催への意欲を燃やしました。



出場者を応援する秋本さん



フォームのお手本を見せる秋本さん

走り方教室を開く秋本さん

園児らが学び舎での成長披露 認定こども園の生活発表会



合奏「おもちゃのチャチャチャ」



遊戯「サンタクロースがやってくる」



遊戯「おべんとうバス」



体操「おでんぐつぐつ体操」



劇「ふくろうのそめものや」

認定こども園学び舎ゆめの森で12月15日、開園後初となる生活発表会が行われました。

園児14人が参加し、練習した歌や踊り、演奏などを保護者らに披露しました。

園の行事に初めて参加する子や初めての合奏、ダンスに挑戦する子もいて、園児一人ひとりが精一杯輝こうと自分なりの表現で各演目に臨みました。

発表後、サプライズで会場に現れたサンタクロースを見て園児らは大喜び。サンタクロースから一足早いクリスマスプレゼントのお菓子をもらった園児らは、うれしそうにプレゼントを抱えていました。



サンタからプレゼントを受け取る園児

新校舎での学び振り返る 学び舎ゆめの森で2学期終業式



終業式に臨む児童生徒ら

町立学び舎ゆめの森で12月22日、第2学期終業式が開かれました。

児童生徒22人が参加し、新校舎で過ごした初めての学期を振り返りました。

式後、未来デザイン発表会が行われ、児童生徒らが4月から校内外で取り組んできた探究的な学びの成果をグループごとに発表しました。



発表を行う児童ら

児童生徒がケーキづくりに挑戦 linkる大熊の出張料理教室



ケーキの飾り付けをする児童ら

町立学び舎ゆめの森で12月18日、子どもたちがクリスマスケーキづくりに挑戦しました。

町交流施設linkる大熊の主催。講師は町民でパティシエの池田未帆さんです。児童生徒は池田さんに教わりながら、スポンジに生クリームを塗ったり、イチゴを飾り



池田さん（右）からコツを教わる児童



特大ケーキを切る池田さん（左）

付けたりしてケーキを完成させました。出来上がったケーキは子どもたちが家庭に持ち帰って味わいました。

また、池田さんが用意した開校を祝う特大ケーキが披露されると、子どもたちから歓声が上がりました。

プロの演奏を間近で体感 学び舎ゆめの森でスマイルコンサート



演奏に聞き入る子どもたち

町立学び舎ゆめの森で12月13日、杜のピアノ3重奏団によるスマイルコンサートが開かれました。

プロの音楽家による演奏を間近で聞いて音楽に親んでもらおうと企画されたもので、園児や児童生徒ら29人が参加しました。

演奏したのは叶千春さん（バイオリン）、塚野淳一さん（チェロ）、門脇麻美さん（ピアノ）の3人。3人は独奏や合奏を披露したほか、校歌「学び舎ゆめの森のうた」を子どもたちの歌声に合わせて演奏しました。

学び舎から伸びる願いの光 光のモニュメント



学び舎ゆめの森から夜空に伸びた3本の光

東日本大震災で亡くなった方の鎮魂と地域再生への願いを込めてサーチライトを点灯するイベント「光のモニュメント」が1月12日、町立学び舎ゆめの森で行われました。町内での開催は3回目で同校では初めて。

来場者は星空めがけて浮かび上がった光に手を伸ばしたり、写真を撮ったりと思いのひとときを過ごしました。ライトの周りには灯籠が飾られたほか、1月に発生した能登半島地震で被災された方へ思いを寄せるメッセージが掲げられました。

町特産の知見深める 学び舎ゆめの森 イチゴの摘み取り体験学習



徳田工場長から説明を受ける児童生徒



大きい粒のイチゴに喜ぶ園児ら



摘み取ったイチゴの大きさや形を比べる児童と先生

町立学び舎ゆめの森の子どもたちは1月9日、ネクサスファームおおくまからの招待を受けて、旬を迎えた冬イチゴの摘み取り体験学習を行いました。

子どもたちは、室温がイチゴの育成に適した栽培ハウスの中で徳田辰吾工場長から摘み取り時の注意事項の説明を受けました。また、摘み取り後に答え合わせをするための、イチゴにまつわるクイズの出題もありました。

子どもたちは、真っ赤に実った「紅ほっぺ」、「ほしうらら」などの品種を丁寧に摘み取り、大きさや形、味の違いがあるのかなど食べ比べをしながらそれぞれ確認。摘み取り後は出題されていたクイズの答え合わせが行われ、「なぜイチゴは赤いのか」、「つぶつぶの部分は種なのか」など町の特産品の知見を深めました。

ポケモンを動かしてみよう 放課後児童クラブでプログラミング教室



プログラミングに挑戦する児童

大熊町ゆめの森放課後児童クラブは1月6日、大熊インキュベーションセンターでプログラミングのワークショップを開きました。

町内外から集まった子ども9人が参加。共催した子どものための非営利プログラミング道場「CoderDojo」のメンバーが講師を務めました。



プログラミング教室に参加した子どもたち

参加者は、プログラミング言語「Scratch」を使ってポケモンのキャラクターを動かす仕組みを学ぶと、プログラムを自由に加工して作品の制作・発表を行いました。

参加者は「自分の好きなようにプログラミングできるから楽しい」「またやってみたい」と、次回の開催に期待を寄せていました。

町民目線で町の魅力発信 おおくま宣伝チーム 8人に委嘱



吉田町長から委嘱状を受け取ったメンバーら

町は1月7日、おおくま宣伝チームを結成しました。

同チームは、移住定住促進や関係人口拡大に向けて、町民目線で町の魅力や情報の発信を行います。メンバーが町内の見どころやイベント、日常生活などを取材し、記事や写真を特設サイトに投稿します。メンバーは町内に住む20代から60代までの町民で、帰還者3人、移住者5人の計8人です。

同日、大熊町役場で委嘱式が開かれ、メンバー8人に委嘱状と腕章が手渡されました。委嘱期間は令和7年3月31日まで。

吉田淳町長は「復興に向けて着実に前進する大熊町を多くの方に知ってもらうため、それぞれの立場で町の魅力や情報を発信してほしい」と述べ、メンバーの活躍に期待を寄せました。

メンバーの抱負

加賀谷環さん（福島大学）

日常生活やイベントを通して、町は元気ですよと伝えていきたい。

佐藤真喜子さん（OIC スタッフ）

町に住んでいる一人として等身大の発信ができるようにしたい。

佐藤元泰さん（復興支援員・ネクサスファームおおくま）

町内外の皆さんが希望を抱けるような情報を発信していきたい。

常世田隆さん（復興支援員・linkる大熊）

町外の人に関心を持つような町の良いところを外から来た移住者の目線で発信したい。

南場優生海さん（KUMA・PRE スタッフ）

実際に住んでいる人たちは前向きで、毎日楽しく暮らしていることをアピールしたい。

広川誠さん（復興支援員・OIC）

だれもが使っているツールで伝わりやすい情報を発信したい。

矢野扶美さん（大熊町役場）

町内で子育てしている立場で、子どもや子育てに関することを発信したい。

渡辺昌子さん（長崎大学）

町内に住んでいる人たちとの関わりを発信していきたい。

火事に備え指導受ける 大川原で防災訓練



富岡消防署員の講習を受ける参加者ら

町住民福祉センターで12月19日、消防署員の指導による防災訓練が行われ、約20人が参加しました。

今回の訓練は11月に町内で火災が発生してしまったことから、防災意識の啓発のため町と町社会福祉協議会が共催。富岡消防署に講師を依頼し、自宅等の防火対策



消火訓練の指導を受ける参加者ら

や怪我をした際の簡単な応急措置に関する講話、水消火器での消火訓練を行いました。

消防署からは「火災警報器がきちんと鳴動することが命を守ることにつながる。定期的に点検をして確認することが重要」と指導がありました。

恒例のもちつき楽しむ 里がえりもちつき大会 2024



二十歳の成人式出席後に餅をつく参加者



配られた餅を食べる子どもたち



白熱のレースを繰り広げる子どもたち



抽選券付きの餅がまかれる様子を見ている来場者ら



子どもたちに捕まるカルタ役の参加者

里がえりもちつき大会 2024 が 1 月 7 日、大熊町役場前広場で開かれました。コミュニティづくり実行委員会の主催。約 500 人が参加し、新春の恒例行事を楽しみました。

餅つきは午前と午後の 2 回に分けて行われ、来場した子どもたちや町成人式に出席した晴着やスーツ姿の二十歳の若者たちが、実行委員やイベントの補助をしている大学生に協力してもらいながら杵を振っていました。

餅つきのほか、子どもたちが三輪車で白熱したレース

を繰り広げた「おおくま競輪」、詠まれた句の人を探して捕まえる人間カルタなど大人も子どもも楽しめる内容が盛りだくさんでした。

お昼の時間には、あんこ、きなこ、汁餅の 3 種類の餅が振る舞われ、少し肌寒い気温だったこともあってか、汁餅は行列が途絶えないほど好評でした。

最後は抽選券のついた紅白餅の餅まきが行われ、参加者らはやぐらからまかれた餅に手を伸ばして落とさないようキャッチしていました。

ありがとうございます

1月11日、南相馬市の相良雄史さまが、坂下ダムや日隠山が描かれた絵画を町に寄贈してくださいました。町内に住んでいたことのある相良さまが散策や登山等で親しんだ風景が描かれた絵画を見つけ、約20年前に購入したものです。相良さまは「町民の皆さんにもぜひ見ていただきたい」と述べ、吉田淳町長に絵画を手渡しました。ありがとうございました。



能登半島地震の被災地支援へ 輪島市へ救援物資搬送



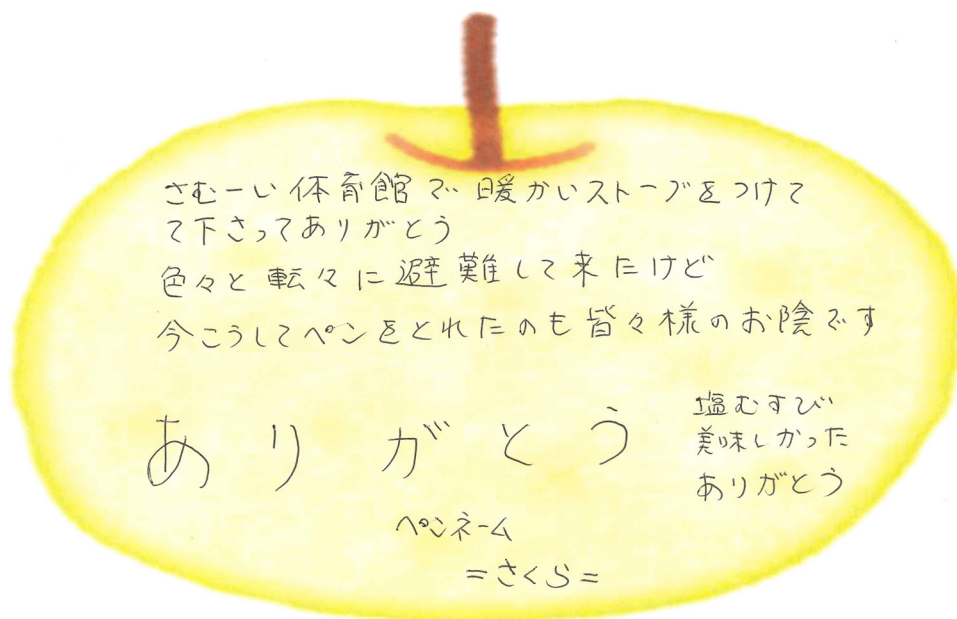
救援物資をトラックに積み込む職員ら

町は1月、能登半島地震で被災した自治体を支援するため、町役場各庁舎で災害義援金の募金を受け付けました。また、東日本大震災時に支援いただいた市町へ支援を申し出、要望があった輪島市へ水や食料、ロープ、土のう袋などの救援物資を送りました。

吉田淳町長から「町が受けた恩をお返すため、安全第一で支援に向かってほしい」と激励された町職員5人が、トラックで市内へ救援物資を届けました。

伝えたい、ありがとうメッセージ vol.12

町は、被災時や避難所で助けてくれた方、お世話になった方などに対する、当時伝えられなかった気持ちやありがとうの気持ちを募集し、広報おおくま2023年3月号で紹介しました。そこに掲載しきれなかったメッセージをご紹介します。



特定帰還居住区域の除染始まる

下野上1区 60ha に順次着手



除染が始まった特定帰還居住区域の農地

環境省は12月20日、町内下野上金谷平地区で特定帰還居住区域の除染を開始しました。

除染の対象範囲は、大熊町特定帰還居住区域復興再生計画で同区域に認定された下野上1区の約60ha。最初に着手したのは、そのうち家屋解体15件を含む13haの除染です。残りの部分は環境省が順次発注します。

初日の作業は農地で実施され、草刈りやショベルカーによる表土の剥ぎ取りが行われました。

廃炉の安全・着実な進展求める

東京電力小早川社長へ要求書



吉田町長から要求書を受け取る小早川社長(中央)

吉田淳町長は1月4日、来町した東京電力ホールディングスの小早川智明代表執行役社長に福島第一原発の廃炉に向けた取り組みに関する要求書を手渡しました。

【要求項目】

- ① 廃炉作業について
- ② ALPS 処理水の排水について
- ③ 不適合事象について
- ④ 放射性廃棄物の管理体制改善と県外処分について
- ⑤ 中間指針の見直しに伴う原子力損害賠償について
- ⑥ 地域の復興・再生に向けた取り組みへの関与について

げんば だより

今日も町のどこかで再生の槌音が響いています。その様子を連載でお伝えします。

問 大熊町役場 企画調整課 地域振興係

⑰ アクセス道路が完成

町道西49号線と大熊中央産業拠点、原住宅エリアを結ぶアクセス道路が完成し、1月31日に供用開始されました。

大熊中央産業拠点への進出企業や原住宅エリアの住民などの利便性を向上するために整備した新しい町道です。ルートは、双葉翔陽高校の北から南東に直進した後、原住宅エリアの中で大きくカーブして大熊中央産業拠点を横断するもので、総延長は940mです。進出企業が物資運搬等で大型車を利用することを想定し、道路幅を十分にとっているのが特徴です。

街灯を設置して夜間でも明るさを確保します。

周辺では今後も各種工事が行われる予定ですので、通行の際はご注意ください。



整備されたアクセス道路





若手研究者が地域課題解決型ビジネス探る OIC で起業支援プロジェクト



成果発表会に参加した学生や関係者ら

大熊インキュベーションセンター（OIC）は昨年9月、全国の大学院生を中心とする若手研究者と浜通り地域や大熊町の課題をマッチングし、産学連携の起業と大熊への移住を促進するプロジェクト「OIC Cleantech Challenge」を実施しました。

成果発表会は12月13日に開かれ、3か月間のプロジェクトに参加した6チームが発表を行いました。

参加者は医療や農業にAIを活用した事業のほか、中高生向けの科学教育などの事業を発表。投資家らによる



最優秀賞を受賞した picto- カルテチームの田中さん（中央）

審査の結果、スマート看護サービスの展開を提案した田中亜利砂さん（埼玉医大大学院医学研究科博士課程）率いる picto- カルテチームが最優秀賞に選ばれました。

参加者には今後も継続的に OIC への入居や移住のサポートなどが行われる予定です。

成果発表会の詳細は、
OIC のブログをご覧ください



OIC OKUMA INCUBATION CENTER 大熊インキュベーションセンター

入居者紹介

OIC ってどんなところ？利用者インタビュー

2022年7月に開所した大熊インキュベーションセンター（OIC）には、現在90社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざまです。毎日にぎわっているOICの魅力をお伝えするため、OIC 広報担当が公式HP「OIC 入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。



OIC 公式HP

in the Rye

入居企業インタビュー 15社目は in the Rye 株式会社。代表の沖野昇平さんにお話を伺いました。

同社は、「世界中の人と1か月1か国ずつ出会って友だちになる」という教育事業「ミーツ・ザ・ワールド」を展開しています。このプロジェクトのゴールは、子どもたちの「世界中の人たちと知り合えた」という成功体験をつくること。公認心理師である沖野さんは、幼児期からのネット依存によるコミュニケーション能力不足や不登校の深刻さに衝撃を受け、それを解決するためにこの事業を始めました。プロジェクトを進めていくと、コミュニケーションが苦手な子どもでも、次第に自分から話しかけられるようになるそうです。

大熊町では学び舎ゆめの森の児童に授業を実施中。ここで目指すのは、子どもたちが「自分の町・自分の夢が世界中に通用した」という体験を得ることです。沖野さんは「子どもたちの夢や町への希望を、ご家族、地域の方にも応援していただけたらうれしいです」と話しています。

プロジェクトはOICのHPで詳しく紹介しています。また、沖野さんは最近「福島県大熊町のオールナイトローカル」というラジオも始めたそうです。ぜひ聞いてみてください！



LANDMARK

次に紹介するのは、地域活性化の新しい形として人材交流アプリ「FLAG」を開発する株式会社 LANDMARK。代表の讚井寛海さんにお話を伺いました。

「FLAG」は、地図アプリでお店を検索するような感覚で、周辺にいる「人」を検索・閲覧できるアプリです。ユーザーは位置情報付きでコメントを共有でき、他のユーザーが、どんな人が現地にいるのかや店舗の雰囲気、イベントの様子をリアルタイムで把握できます。「FLAG」を活用することで、地域に興味を持つきっかけや、新しい出会いの機会を見つけたり、地域内でネットワークを広げたりすることが簡単にできます。

近年、現地の方との出会いやイベントへの参加が、観光や地域訪問の体験を向上する大きな要因となっています。地域の方々から情報を共有することで、まちの魅力をPRでき、交流人口を増やすことにつながると讚井氏は語ります。

「FLAG」はスマホからダウンロードもできるので、興味のある方はぜひ使ってみてください！



■会場案内

【いわき会場①】

イオンモールいわき小名浜 4F
(いわき市小名浜字辰巳町 79)



【いわき会場②】

いわきニュータウンセンタービル
(いわき市中央台飯野 4 丁目 2-4)



※駐車場は、いわき中央台郵便局側の第2駐車場
をご利用ください。

【会津若松会場】

スマートシティ AiCT (アイクト)
(会津若松市東米町 1-77)



■申告が必要な方

- ・事業所得（営業・農業）、不動産、雑所得（公的年金以外）、一時所得などがある方
- ※国、県、町から支給を受けた補助金の額が 50 万円を超える場合、一時所得となる可能性があります。
- ・東京電力から「就労不能損害」、「営業（営業・農業・不動産）」の賠償を受けた方
- ・給与所得者で、1 年間の収入金額が 2,000 万円を超える方
- ・給与所得者で、2 か所以上から給与支払を受けている方
- ・給与所得者で、年の途中で退職したり、就職先で年末調整を受けなかった方
- ・年金所得者で、生命保険料控除や地震保険料控除など、各種控除の適用を受ける方
- ・土地や建物などの資産を売却したことによる収入（譲渡所得）があった方
- ・雑損控除、医療費控除、寄附金控除や住宅借入金等特別控除などの適用を受ける方

※青色申告、相続税、贈与税の申告をされる方は、最寄りの税務署で手続きをしてください。

■申告の際に持参するもの

対 象	必要書類
全 員	①マイナンバーカードや運転免許証などの本人確認書類 ②所得税還付申告の場合の申告者名義の振込口座の分かるもの ③過去に所得税申告をしている場合は、税務署から送付される確定申告のお知らせに記載されている利用者識別番号の分かるもの
所 得	給与・年金 源泉徴収票、受取金額の分かるもの 事業・不動産 収入・経費の分かるもの、帳簿など 雑・一時 支払調書、支払通知書、収入・経費の分かるもの 配当 支払調書、支払通知書、特定口座年間取引報告書など 譲渡 取得価格と売却価格の分かるもの、契約書など
控 除	社会保険料 国民年金保険料控除証明書、領収書、納付額通知書など 生命保険料 控除証明書 地震保険料 控除証明書 住宅ローン 借入機関から発行される年末残高等証明書 ※初めての手続きの場合は、上記証明書の他に、土地建物の登記事項証明書や契約書の写しなど 障害者 障害者手帳、介護保険から申請により交付された障害者控除対象者認定書 医療費 支払金額の分かる領収書、セルフメディケーション税制を受ける場合には対象金額の分かるもの 寄附金 寄附した団体などからの受領書または証明書など
ふるさと納税	寄附した団体などからの受領書または証明書など

ADR 個別説明会を開催します

文部科学省原子力損害賠償紛争解決センター（ADR センター）は、町の所得申告相談会に合わせて個別説明会を開催します。

中立・公正な国の機関が、無料で原子力損害に関する賠償額を算定し、話し合いによる解決の仲介をします。

会場では、弁護士などの法律家から申立てのサポートを受けられます。

予約不要で費用無料です。

原発事故の賠償で気になっていることがある方はお気軽にお立ち寄りください。

■日程（時間はいずれも午前 9 時～午後 2 時 30 分）

① 3月6日（水）、7日（木） 大熊町役場 中通り連絡事務所

② 3月12日（火）、13日（水） 大熊町役場

問 原子力損害賠償紛争解決センター（ADR センター）

☎ 0 1 2 0 - 3 7 7 - 1 5 5（平日午前 10 時～午後 5 時）

所得申告相談会を開催します

問 大熊町役場 税務課

町は、令和5年分の所得申告相談会を開催します。

○今年度は次の取り扱いとなりますので、ご確認ください。

1. 混雑緩和のため、午前と午後に分けて受付時間を設けています。
受付状況によっては待ち時間も含め時間を要することが予想されますので、余裕をもってお越しください。
2. 休日は大変混み合います。平日の午後は比較的待ち時間なく対応できますので、ご都合のつく方はなるべく平日午後にご来場ください。
3. 行政区ごとに受付日程を割り当てていきますので、なるべくご自身があてはまる日にお越しください。
4. 本人確認のためマイナンバーカードまたは運転免許証などをご持参ください。

■所得申告相談日程表（開催日程以外は申告相談を受け付けできません）

開催日	会場	受付行政区	時間	
2月	15日(木)	大熊町役場 【多目的ホール】	中屋敷、野上1～2、大野1～2、大川原1～2	【午前の部】 午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)
	16日(金)		下野上1～3	
	19日(月)	いわき市① イオンモール いわき小名浜 【4F イオンホール】	熊1～3、町	【午前の部】 午前10時15分～正午 (受付 午前10時～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時) ※23日(金・祝)、24日(土) は午前のみ
	20日(火)		大野1～2、大川原1～2、小入野、夫沢1～3	
	21日(水)		中屋敷、野上1～2、熊川、大和久	
	22日(木)		下野上1～3、野馬形	
	23日(金・祝)		大野1～2、大川原1～2、熊1～3、町、小入野、夫沢1～3	
24日(土)	中屋敷、野上1～2、下野上1～3、熊川、野馬形、大和久			
2月	26日(月)	いわき市② いわきニュータウン センタービル 【会議室A・B】	熊1～3・町	【午前の部】 午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)
	27日(火)		大野1～2、大川原1～2、小入野、夫沢1～3	
	28日(水)		中屋敷・野上1～2、熊川、大和久	
	29日(木)		下野上1～3、野馬形	
3月	4日(月)	会津若松市 スマートシティ AiCT (アイクト) 【交流棟ホール】	中屋敷、野上1～2、下野上1～3、熊川、野馬形、小入野、大和久	【午前の部】 午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)
	5日(火)		大野1～2、大川原1～2、熊1～3、町、夫沢1～3	
	6日(水)	郡山市 大熊町役場 中通り連絡事務所 【会議室1・2・3】	中屋敷、野上1～2、下野上1～3、町、野馬形	【午前の部】 午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)
	7日(木)		大野1～2、熊1～3、小入野	
	8日(金)		大川原1～2、熊川、大和久、夫沢1～3	
	12日(火)	大熊町 大熊町役場 【多目的ホール】	熊1～3	【午前の部】 午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)
	13日(水)		野馬形、小入野、大和久	
	14日(木)		町、熊川、夫沢1～3	
15日(金)	全行政区			

令和5年分の所得税等の確定申告について

問 相馬税務署 ☎0244-36-3111

国税庁ホームページから、スマートフォンやパソコンで所得税などの申告書を作成し、マイナンバーカードを使用してオンラインで提出ができます。また、マイナポータル連携をすると、控除証明書などの必要書類のデータを申告書へ自動で入力することができます。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

■所得税等の確定申告作成会場

令和5年分の所得税（および復興特別所得税）、消費税（および地方消費税）、贈与税等の確定申告期における申告書作成会場は次のとおりです。

- 開設場所 相馬市振興ビル6階
(相馬市中村字塚ノ町 65-16)
- 開設期間 2月16日(金)～3月15日(金)
(土日・祝日を除く)
- 開設時間 午前9時から午後4時

国税庁ホームページ
(<http://www.nta.go.jp>)



1. 申告作成会場では原則としてご自身のスマホやタブレットを操作して確定申告書を作成しますので、来場の際には必ずお持ちください。また、マイナンバーカードをお持ちの方は忘れずにお持ちください。
2. 申告作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「**入場整理券**」が必要です。ご来場の際に配付しますが、LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能ですので、詳細は国税庁ホームページをご覧ください。
3. 「**入場整理券**」の配付状況によっては、後日の来場をお願いすることもあります。
4. 書面での申告書提出は、郵送でお願いします。また、今年から提出コーナーは相馬税務署1階窓口に変更になりました。(申告書作成会場に提出コーナーはありません)
5. 税務署内には申告書作成会場を設置していませんので、ご注意ください。

確定申告はスマホからがおすすめです！

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、お持ちのスマートフォン・タブレット等で、ご自宅から所得税の確定申告ができます。

■スマホ申告の便利機能

- ・青色申告決算書や収支内訳書の作成が可能
- ・給与所得の源泉徴収票をスマホで撮影するだけで自動入力

■スマホでの送信方法

- マイナンバーカード方式、ID/パスワード方式

小入野川河口付近で 災害復旧工事を実施します

問 福島県富岡土木事務所 復旧・復興課
☎0240-23-6836

東日本大震災で被災した熊川地区海岸の災害復旧工事を行います。ご理解、ご協力をお願いします。

工事の概要は次のとおりです。

- 場 所 大熊町小入野 地内
- 内 容 海岸堤防工 延長 233 m
- 期 間 2月～令和8年3月(予定)
- 施工者 田中・平尾特定建設工事共同企業体

■工事箇所図



下野上地区の再生賃貸住宅入居者を募集します

問 大熊町役場 生活支援課

町は、4月の入居開始を目指して町内下野上の大野、原地区に再生賃貸住宅を整備しており、次の期間で入居者の募集を行います。

期 2月1日(木)～26日(月)

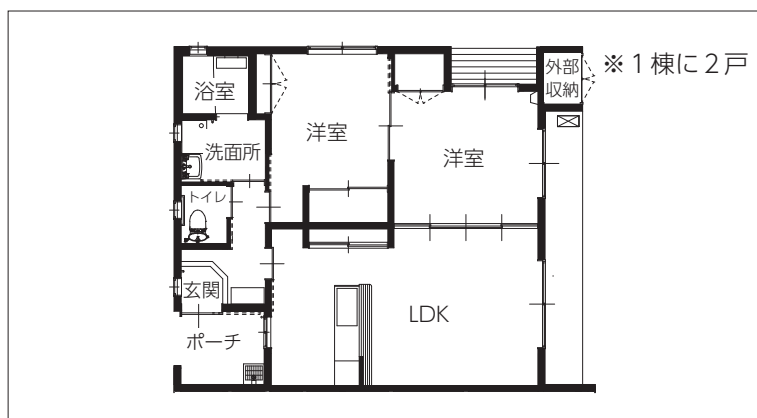
募集要項や家賃、入居開始までの流れなどの詳細については、町公式ホームページでご覧になれるほか、希望される方に郵送での配布を予定しています。

入居を希望または検討される方は、募集期間内に申込書を提出してください。申込書は町公式ホームページからダウンロード、電話で請求、町役場各出張所、連絡事務所の窓口いずれかで取得できます。

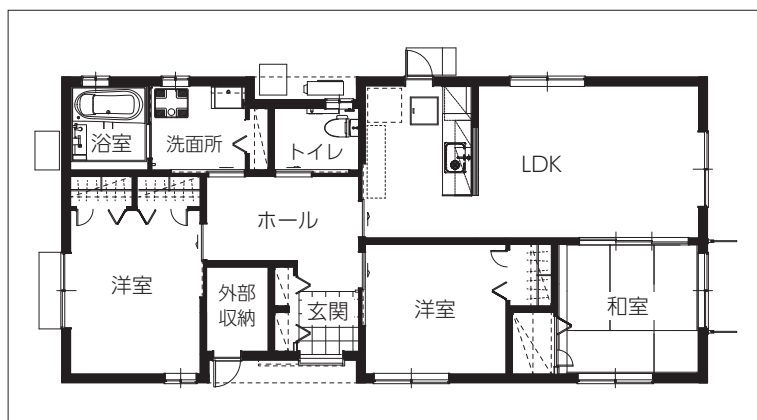
■入居資格

- ・世帯全体の政令月収が48万7千円以下である
 - ・町税等の滞納がない
 - ・過去に町営住宅に入居していた場合、家賃の滞納がない など
- ※詳しい入居要件や入居期間、家賃、入居開始までの流れなどの詳細は募集要項をご確認ください。

■大野南(平屋集合住宅:2LDK)間取り例



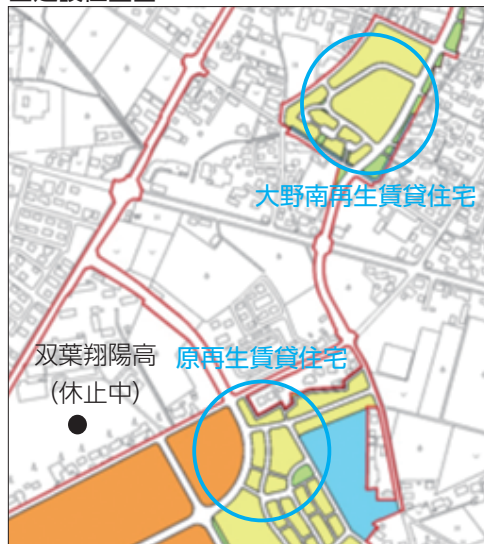
■原(平屋戸建て:3LDK)間取り例



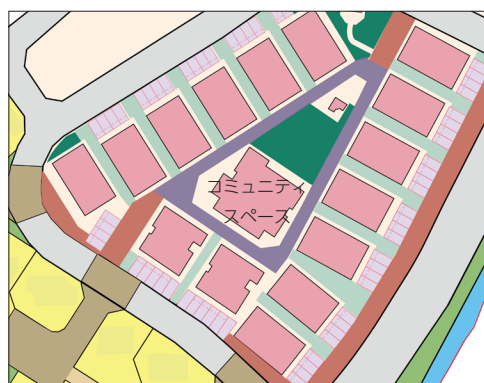
ご注意ください

下野上地区の再生賃貸住宅周辺は現在、道路等の整備工事中です。工事現場に近づいての見学はご遠慮ください。

■建設位置図



■大野南再生賃貸住宅配置図(30戸)



■原再生賃貸住宅配置図(20戸)



募集要項や入居要件等の詳細については町公式ホームページで確認できます▶

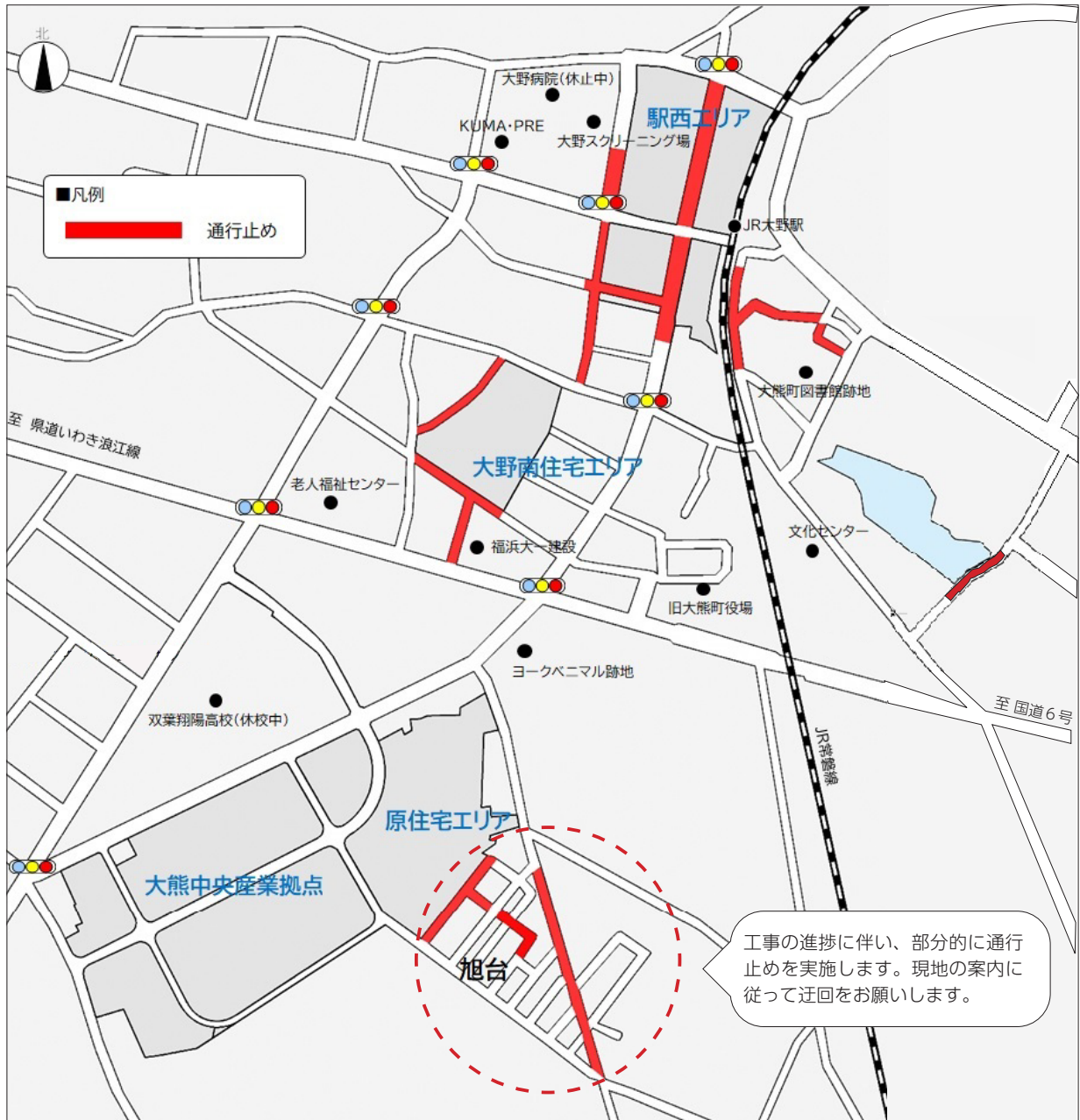


基盤整備工事に伴う通行止め箇所について（2月）

問 UR 都市機構 東北震災復興支援本部 大熊復興支援事務所
 ☎ 0246-38-8127
 大熊町役場 復興事業課 復旧係

下野上地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業の基盤整備工事および道路等工事のため、次の図のとおり通行止めを行っています。通行の際は、現地の案内看板等に従ってください。ご協力をお願いします。

■ 2月の通行止め箇所図



国家公務員採用試験

問 人事院東北事務局 ☎ 022-221-2011

人事院では国家公務員採用試験を次の日程で実施します。

申し込みはインターネットで受け付けます。詳細は人事院HPの「国家公務員試験採用情報NAVI」でご確認ください。

試験名	受付期間（インターネット）	第1次試験日
総合職 (院卒者・大卒程度)	2月5日（月）～2月26日（月）	3月17日（日）
一般職（大卒程度）	2月22日（木）～3月25日（月）	6月2日（日）
一般職（高卒者）	6月14日（金）～6月26日（水）	9月1日（日）

令和6年度大熊町貸与型奨学生を募集します

町は、能力があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難な方に教育の機会均等を図るため令和6年度の貸与型奨学生を次の期間で募集します。

■受付期間

2月1日(木)～3月1日(金) 必着

■貸与条件

次の①～⑦の各号に掲げる要件を備える方に対し、申請に基づき貸与します。

- ①高等学校(高専含む)・専修学校(専門課程)・大学等に在学し品行が正しく学術に優れかつ身体が強健である方
- ②奨学資金の申込者、または申込者の生計維持者である方が申請時点で引き続き5年以上町に住所を有している方
- ③経済的理由により修学が困難と認められる方
- ④世帯に町税等滞納がない方
- ⑤他の奨学資金の貸し付けを受けていない方
- ⑥申込時在学の学校長の推薦を受けられる方
- ⑦連帯保証人は成人者で独立の生計を営む方

■貸与額・期間(正規の修業期間)

- ・高等学校(高専含む)などに在学の方
…月額 3万円以内
- ・大学、専修学校(専門課程)などに在学の方
…月額 7万円以内

■入学時特別増額貸与と制度

- 高等学校(高専含む) 10万円
- 大学、専修学校(専門課程) 20万円

■奨学資金の返還

- 卒業後6か月後から10年以内に半年賦で返還
- ※無利息
- ※延滞金年10%の割合

■必要書類

- ・奨学生願書(第1号様式)
 - ・推薦調書(第2号様式)
 - ・誓約書
 - ・委任状(※お子さまご本人の口座による振替を希望される場合は提出不要です。)
 - ・支払金口座振替依頼書
 - ・合格証または在学証明書
 - ・保護者の印鑑証明書
 - ・生計を同じくする世帯全員分の所得証明書(令和5年度(令和4年度分))
 - ・生計を同じくする世帯全員分の納税証明書
 - ・連帯保証人(成人者で独立の生計を営む方)の印鑑証明書
 - ・連帯保証人(成人者で独立の生計を営む方)の納税証明書
- ※様式は町公式ホームページからダウンロード可能です。

■奨学資金貸与資格に関する世帯の所得制限額

扶養親族などの数	所得額		
	大学在学者1人の場合	大学在学者2人の場合	大学在学者3人の場合
0人	700万円	800万円	850万円
1人	730万円	830万円	880万円
2人	760万円	860万円	910万円
3人	790万円	890万円	940万円
4人以上	820万円	920万円	970万円

※在学者数は、申し込み時点で受験に合格した者を含むものとする。
※高校在学者は、表の所得額より100万円を控除した額とする。

■送付先

〒979-1306 大熊町大川原字南平 1717
大熊町役場 教育総務課 総務係

図書館・博物館・公民館づくりのワークショップを開催します(第2回) みらいのおおくまマッピング

町は、令和9年度に大野駅西口に社会教育複合施設を建設予定です。施設を設計するために、町に関わる方が使いたくなる空間を考えるワークショップを開きます。第2回は“やりたいことを「編む」”がテーマです。新しい施設の空間づくりに関わってみませんか。

時 2月11日(日・祝) 午後1時30分～4時30分

場 大熊町役場1階 多目的スペース ※オンラインも開催予定

対 大熊町に関心のあるすべての方

新施設をぜひ使ってみたいと期待してくださる方

申 電話、窓口、メールで受け付けます。参加を希望する方は、氏名、電話番号、メールアドレスをお知らせください。

※当日受付も可能ですが、なるべく事前にお申し込みください。

期 3日前まで

問 大熊町教育委員会 教育総務課 社会教育係
(担当:菅井)

☎ 0240-23-7194

メール shogaigakusyu@town.okuma.fukushima.jp

詳しくはこちらから▶

大熊町 社会教育複合施設



2月は令和5年度特定疾患患者見舞金の申請期限です

問大熊町役場 保健福祉課 保健衛生係

町は、指定難病・特定疾病患者等（未成年の場合はその保護者）に対し特定疾患患者見舞金を支給しています。年度ごとに申請が必要となりますので、忘れずに申請してください。

■基準日

2023（令和5）年4月1日

※4月2日以降に受給者証等の交付を受けた場合は、交付を受けた日を基準日とする。

■対象者

基準日に大熊町に住民票があり、かつ次のいずれかに該当する方

- ①「指定難病医療費受給者証（福島県知事発行）」所持者
- ②「小児慢性特定疾病医療受給者証（福島県知事発行）」所持者
- ③「特定疾病療養受療証（健康保険の保険者発行）」の所持者、または腎臓機能障がいによる慢性透析治療を受けている方で身体障がい者手帳の所持者

※人工透析、血漿分画製剤を投与している先天性血液凝固第Ⅷ因子障がいまたは先天性血液凝固第Ⅸ因子障がい「血友病」、血液凝固因子製剤の投与に起因する抗ウイルス薬を投与している後天性免疫不全症候群で受療中の方

■支給額 2万円（年度額）

■申請方法

「特定疾患患者見舞金受給資格認定申請書」に必要書類を添付して保健福祉課まで提出してください。

※申請書は町のホームページから印刷・ダウンロードできます。郵送をご希望の方は保健福祉課にご連絡ください。

■必要書類

対象者①～③に該当することが分かる受給者証・受療証または手帳のコピー

※有効期限が切れていないもの

■振込口座

新規で申請する場合は振込先口座を記入してください。継続して申請する場合は昨年同様の口座に振り込みます。

■申請期限

2月29日（木）（窓口は土日祝日を除く）

放射線リスクコミュニケーションから

放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター（放射線リスクコミュニケーションセンター）は、双葉町や浪江町の見学、内部被ばく線量測定の実験をする会の参加者を募集します。

時 3月2日（土）午前8時～午後4時45分（予定）

内 東日本大震災・原子力災害伝承館の見学、内部被ばく線量測定の実験、震災遺構・浪江町立請戸小学校の見学、意見交換、感想など

対 富岡町、大熊町、双葉町、浪江町にお住まいの方、町外に避難している方、勤務している方

※交通手段：バス（全行程）、いわき駅集合・解散もしくは自家用車等で現地へ直接集合

定 15人程度（最小催行人数5人）

費 無料※交通費および昼食代は、各自負担

期 2月16日（金）

申 電話、メール、またはQRコードから申し込みください。

問 放射線リスクコミュニケーション
相談員支援センター

☎ 0120-478-100

（土・日・祝日を除く 午前9時～午後5時）

メール risukomi_center@nsra.or.jp

申し込み用
QRコード



F-REI フォーラム を開催します

福島国際研究教育機構（F-REI：エフレイ）は、自然環境や私たちの暮らしへの影響を把握する研究を行います。そこで得られた科学的知見等を生かし、まちづくりを進める上で地域の皆さんが抱える課題の解決を図り、安全安心な地域の生活環境整備や新たなコミュニティが形成されることを目指しています。

今回のフォーラムでは、研究を通じた課題解決のまちづくりに向けてF-REIの活動と研究成果を報告するとともに、地域社会や研究・教育機関で活動をされている方々と、F-REIが果たす役割について議論します。

時 2月23日（金・祝）午後1時～4時35分

内 F-REIの研究開発について成果報告、復興・再生まちづくりのための取り組みを発表

場 いわき芸術文化交流館アリオス 中劇場

対 F-REIの活動や復興・再生まちづくりに興味のある方

費 無料

申 F-REIのホームページから▶



問 F-REI 研究開発企画課 ☎ 0240-41-9967

メール F-REI_kenkyu_event@f-rei.go.jp

住民票、戸籍謄抄本、税務諸証明 令和6年度から交付手数料が有料になります

問 大熊町役場 住民課／税務課

町は現在、町民と東日本大震災の被災者に対して、住民票や戸籍謄抄本、税務に係る証明書を無料で交付していますが、令和6年度から各種証明書交付手数料が次のとおり有料になります。

■手数料が有料となる証明書等一覧表

手数料を徴収する事項（主なもの）		手数料 (1件)
住民票	住民票の写し	200円
	除票	200円
戸籍	全部事項証明書、個人事項証明書	450円
	除籍全部事項証明書、除籍個人事項証明書	750円
	除籍謄本・抄本、改製原戸籍謄本・抄本	750円
	戸籍の附票、身分証明書等	200円
	戸籍届出の受理証明書、記載事項証明書	350円
印鑑	印鑑登録証明書	200円
	印鑑登録証（カード再交付）	200円
税	所得に係る各種証明書	200円
	不動産に係る各種証明書	200円
	住宅用家屋証明書	1,300円
	営業・職業証明書	200円
	地籍図、その他図面等の写し	200円

※法令の規定等により手数料が免除される場合があります。

■引き続き無料で発行する証明書等

- 被災証明書・届出避難場所証明書・り災証明書
- 固定資産課税台帳記載事項証明書（名寄帳）
- 軽自動車税車検納税証明書

■手数料の納付について

- 窓口の場合…現金
- 郵便請求の場合…定額小為替（郵便局で購入してください）

中間貯蔵工事情報センターから

問 福島地方環境事務所 中間貯蔵部 中間貯蔵総括課
☎024-563-1293

中間貯蔵工事情報センターは、中間貯蔵施設工事（除去土壌等輸送や施設整備工事）について、その概要や工事の進捗状況、安全への取り組み等を紹介しています。

■中間貯蔵施設見学会

内 情報センターでの説明、バスからの区域内見学

時 2月16日（金）・17日（土）

場 中間貯蔵工事情報センター（大熊町小入野字向畑 256）

申 中間貯蔵工事情報センター ☎0240-25-8377

農業委員・農地利用最適化推進委員を 募集します

問 大熊町農業委員会事務局
☎0240-23-7137

町は、現在任命している農業委員および委嘱している農地利用最適化推進委員の任期満了を迎えるにあたり、2024（令和6）年7月から各委員になっていただける方を募集します。

■募集内容

	農業委員	農地利用最適化推進委員
人数	12人	4人 (地区別に定数設定)
任期	令和6年7月8日から 令和9年7月7日まで	委嘱の日から 令和9年7月7日まで
業務内容	総会での許認可審議、農地 利用最適化推進活動など	担当地区での農地利用 最適化推進活動など

■報酬 年額 190,000円

■要件（次のいずれにも該当しない方）

- 破産手続開始の決定を受けて復権していない方
- 禁固刑以上の刑に処され、その執行が終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの方
- 大熊町暴力団排除条例第2条に規定する暴力団、暴力団員またはこれらと密接な関係を有する方

■受付期間

3月1日（金）から31日（日）まで
持参の場合：平日の午前8時30分～午後5時15分
（土日祝は受付不可）

郵送の場合：3月31日（日）まで消印有効

■申し込み方法

指定の推薦用紙または応募用紙に必要事項を記入し、持参または郵送で町農業委員会事務局に提出してください。

大熊インキュベーションセンター グラウンドの愛称を募集します

問 大熊町役場 企画調整課 企業誘致係

大野小学校を改修し、町の基幹産業創出の場、町民と入居者の交流の場として昨年度整備した大熊インキュベーションセンターで現在グラウンドの造成を行っており、4月から利用できるよう準備を進めているところです。

町民の皆さんをはじめ、誰もが気軽に利用していただきたいという思いからグラウンドの愛称を募集します。

募集はGoogleフォームで行いますので、

QRコードを読み込みご応募ください。▶

たくさんのご応募お待ちしております。

期 2月1日（木）～29日（木）



町移住定住支援センターから

問 大熊町移住定住支援センター ☎0240-23-7103
メール ijuteiju@okuma-machizukuri.or.jp
WEB <https://www.town.okuma.fukushima.jp/site/iju/>

町移住定住支援センターは、町内へ帰還・移住を希望される方の住居や就労、補助金などに関する相談を随時受け付けています。

移住と就職をサポートします!

町移住定住支援センター
無料職業紹介所



町内で就労をお考えの方へ（求人のご紹介）

町移住定住支援センター無料職業紹介所は、町内にある事業所の求人を紹介しています。採用決定まで伴走しますのでぜひご活用ください。

■株式会社相双スマートエコカンパニー

長者原にある不燃性廃棄物のリサイクル会社で働く方を募集しています。

職種：①事務処理部門リーダー
②操業の管理・監督者
③粉砕・選別・分別作業班のリーダー候補

雇用形態：正社員

月給：230,000円～300,000円
(賞与：業績に応じて変動あり)

勤務：①・②午前8時30分～午後5時30分
③日勤・早番・遅番

休日：週休2日制（土日祝）

応募資格：①簿記2級程度の知識
②・③車両系建設機械（整地・解体）、フォークリフト運転、玉掛け技能講習、高所作業車特別教育

■F's Factory 株式会社

下野上清水で令和5年7月に稼働した工場の求人です。

職種：①金属加工関連業務
②営業
③総務・経理関連業務
④縫製・溶着関連業務
⑤縫製・溶着関連業務（パート）

雇用形態：①～④正社員、⑤パート

月給：①～④175,000円～260,000円（職種により賞与あり）
⑤時給900円～1,000円

勤務：午前8時30分～午後5時30分（パートはその内4時間程度）

休日：週休2日制（土日祝）

応募資格：高卒以上64歳以下

「移住者交流会 Meet」の参加者募集！

病院は？買い物は？子どもの遊び場は？などのちょっとした悩みを町民同士で話しませんか。家族・自分の転勤、結婚などで大熊町に新しく引っ越して来られた方や町に戻ってきた方も大歓迎です。

時 2月24日（土）

場 KUMA・PRE（大熊町下野上大野98-1）

費 1,000円（飲み物・お弁当代として）※現金のみ

定 先着7人

申 QRコードから申し込みください。



■スケジュール

午前10時	受付開始
午前10時15分	自己紹介&交流タイム
正午	昼食
午後1時	町歩き
午後2時30分	解散

「大熊町 食べて感じる復興ツアー」を今年も開催します

故郷と絆を忘れない。そんな思いから作られた大熊町の日本酒「帰忘郷」が今年も完成を迎えようとしています。その完成披露に併せ、食を通して大熊町の今を感じてもらうツアーを実施します。

時 3月2日（土）午前11時～午後7時

場 linkる大熊

定 先着25人

費 3,000円

申 大熊町移住定住支援センター

■スケジュール

午前11時～午後5時 町内見学
午後5時～7時 ディナーパーティー
※おおくまーと各店舗の料理、大熊町の食材を使ったピザとスイーツ、日本酒、カクテル、ソフトドリンクを提供予定

おおくままちづくり公社から

問 おおくままちづくり公社

☎ 0240-23-7101 (平日午前9時～午後5時)

不動産利活用登録募集

おおくままちづくり公社は、町から委託を受けて町内の不動産利活用支援事業を実施しています。

町内の不動産利活用希望者のニーズとして、産業立地や、学び舎ゆめの森の開校により賃貸の戸建て住宅の需要が高まっています。所有する不動産を売りたい・貸したい方、登録されている不動産の利用を希望される方は、当公社に相談ください。

なお、登録により売買・賃貸契約の成立が確約されるわけではありませんので、ご了承ください。

■取引実績 (令和5年12月)

利用目的	取引実績 (件)			物件面積 (㎡)	物件小字名
	賃貸	売買	合計		
居住	2	5	7	約300～400	大野・清水・旭台・金谷平
工事事務所	2	1	3	約900～2,000	原・南平・清水
事務所	3	0	3	約400～1,300	大野・清水
農業	2	0	2	約2,000～6,000	南平
資材置場	1	0	1	約400	大野
太陽光	0	1	1	約3,000	錦台
合計	10	7	17	—	—

■交渉申込実績 (令和5年12月)

居住 (売買)	3件
工事事務所 (賃貸)	6件
太陽光 (賃貸)	8件
農業 (売買)	1件

■アットホーム掲載物件 (令和5年12月現在)

売戸建物件 4棟 売地物件 36件
 貸地物件 13件
 詳細については、アットホーム 空き家バンク 参画 自治体 ページをご参照ください。



不動産セミナーを開催しました

令和5年12月9日(土)に不動産セミナーを開催しました。ご来場いただいた皆さまありがとうございました。当日のセミナー資料を公社ホームページに掲載しましたので、ご覧ください。



帰忘郷あまざけ販売中

■販売場所
 公社窓口、大熊町交流ゾーン
 ■公社 EC サイト
 okuma store ☐
 (ookuma.base.shop)



地域おこし型復興支援員を募集します

町では復興を加速させるための新しい人材を必要としており、町の未来を一緒につくっていただける方2人を今回「地域おこし型復興支援員」として募集します。課題に挑戦することを楽しめる方のご応募をお待ちしています！

■募集職種

1. 町民交流イベントの企画・実施担当 (退職後の厚生年金からの変更等)
2. 特産品の企画・開発プランナー (ネクサスファームおおくま勤務)

詳しくは、まちづくり公社ホームページをご覧ください。
<https://www.okuma-machizukuri.or.jp/20221025161947>



マイナポータルで国民年金手続の電子申請ができます

問 大熊町役場 住民課 国保年金係

令和4年5月からマイナポータルを利用すると国民年金手続の電子申請ができます。申請の際はマイナンバーカードとその受け取り時に設定したパスワードが必要となります。電子申請が可能な手続きは次のとおりです。

- ①国民年金第1号被保険者加入の届出 (退職後の厚生年金からの変更等)
- ②国民年金保険料 免除・納付猶予の申請
- ③国民年金保険料 学生納付特例の申請
 詳しくは日本年金機構のホームページでご確認ください。
 (QRコードを読み込むとアクセスできます)



町交流ゾーンから 2024年2月のお知らせ

linkる大熊

■おおくま CINEMO (定期映画鑑賞会&交流会)

SDGsのテーマに沿った映画鑑賞会&交流会のご案内

【2月の上映会】

内「おだやかな革命」

自然エネルギーによる地域再生。これからの時代の「豊かさ」を巡る物語。

地域を変えた、移住者・被災者たちの「暮らしの選択」、映画に。

時 2月21日(水) 午後6時30分～8時45分

2月25日(日) 午前10時～午後0時15分

場 多目的ホール 定先着30人

料 大人500円、小中学生300円、未就学児無料
お申し込みはQRコードから、またはお電話で

■無料オンラインフィットネス (場多目的ホール)

画面のインストラクターを見ながらのフィットネスレッスンです。マイペースでも大丈夫です！運動する楽しみを体験・体感してください！

①内ヨガ

時 2月1、15、22、29日(木)

午後6時30分～7時20分

②内シナプソロジーと健康体操

時 2月19日(月) 午前10時30分～11時20分

<共通>

定先着10人 料無料

持室内シューズ・ドリンク・タオル

※ホールの予約により中止になる場合があります。

※参加ご希望の方はお電話でお問い合わせください。



■第7回料理教室

内 3月3日の「ひな祭り」にちなんだ料理

時 2月24日(土)

午前10時～午後1時(受付開始 午前9時30分)

場 クッキングスタジオ 定先着10人 料700円

期 2月16日(金) 持エプロン・三角巾・飲み物

■体力測定会

理学療法士の資格を持ったトレーナーを講師に招き、体力測定を行いながら測定種目の重要性を講義していただきます。

内 体力測定会 (inbody・握力・柔軟性・5回立ち上がり・棒掴み・タイムアップ&ゴー)

時 2月20日(火) 午前9時～午後0時30分

期 2月1日(木)～2月13日(火)

場 多目的ホール 料100円(飲み物代)

持 上履き・タオル・動きやすい服装

問 linkる大熊 ☎0240-23-7676

ほっと大熊

○ポイントカード(日帰り入浴1回1ポイント)

・10点で日帰り入浴が1回無料

・今月のポイント2倍デーは2月26日(月)

■変わり湯

・2月3日(土) 節分 火龍湯

(日帰り入浴利用の方に先着で福豆プレゼント)

・2月5日(月) みかんの香り湯(男湯)

ヒアルロン酸風呂(女湯)

・2月8日(木) 「レディースDAY」

椿の香り湯

・2月11日(日・祝)、12日(月・振休)

椿の香り湯

・2月14日(水) バレンタインデー

チョコの香り湯

(日帰り入浴利用の方に先着でチョコレートプレゼント)

・2月15日(木) 「メンズDAY」ひのきの香り湯

・2月19日(月) はちみつの香り湯

・2月22日(木) 「レディースDAY」

コスモスの香り湯

・2月23日(金・祝)

大根風呂

・2月26日(月) はちみつの香り湯

■整体無料サービス(毎月第1・3金曜日)

時 2月2日(金)、16日(金) 午後5時～

定 1日あたり先着6人(要予約) 料無料



■マッサージ無料サービス(毎月第2・4火曜日)

時 2月13日(火)、27日(火)

午前10時30分～

定 1日あたり先着5人(要予約) 料無料

■大浴場メンテナンス清掃日(毎月第4水曜日)

時 2月28日(水)

午後2時から日帰り入浴できます

問 ほっと大熊 ☎0240-23-5767

**文科省 ADR センター
(原子力損害賠償紛争解決センター) を
ご存知ですか？**

ADRセンターは、**原発事故による東京電力への損害賠償請求**について、和解の仲介を行っています。
ぜひご活用ください。

★和解された事例の一つを紹介します

大熊町の介護老人保健施設に入所していた被相続人について、原発事故後も直ちに避難することができず、医療体制が不十分な状況で、長距離かつ長時間の移動を伴う避難をし、**避難先の学校体育館で死亡**したことから、原発事故の影響割合を8割として**死亡慰謝料が相続人に賠償**された。



【公表番号 1949・令和5年3月29日】

※紹介した和解事例は、申立人の**個別事情に基づいた和解例**であり、一般的に適用される基準ではありません。

- 東京電力の賠償額に納得できない、東京電力から賠償されない方なども含め、**どなたでも利用可能**です。
- 東京電力とは全く別の**中立・公正な国の機関**です。

問 原子力損害賠償紛争解決センター

☎0120-377-155

(年未年始を除く平日午前10時～午後5時)

※県内に以下の事務所があります。

- ・福島事務所 (郡山市) ・県北支所 (福島市)
- ・会津支所 (会津若松市) ・相双支所 (南相馬市)
- ・いわき支所 (いわき市)

「東電福島原発事故の賠償請求について、一緒に確認しませんか？」～動画を作成しましたので、ぜひご覧ください～



ADRセンターの
ウェブサイト



和解事例



※申立てフォーマット (Excel形式) をウェブサイトに掲載しました。

消防署から

問 富岡消防署 予防係 ☎0240-22-2119

昨年双葉消防本部管内の住宅火災において、犠牲者が発生しました。

この季節は、暖房器具を使用する頻度が高いため、日頃から**火の取り扱い**には十分注意しましょう。

☆住宅火災対策チェックポイント☆

- ☑ ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- ☑ 寝たばこは絶対にしない、させない
- ☑ こんろを使うときは火のそばを離れない
- ☑ コンセントは清掃し、不必要なプラグは抜く

住宅用火災警報器の設置と維持管理をしましょう！

設置から10年を経過している場合は、電池切れや故障が考えられますので、取り替えをお願いします。

～点検方法～



ボタンを押すタイプ

ひもを引くタイプ

■設置する場所

- ・寝室
 - ・寝室が2階にある場合は階段の上
- ※煙感知器の設置が必要です。

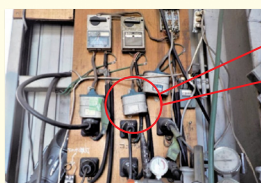
■その他、設置をすすめている場所

- ・台所
- ※熱感知器の設置を推奨しています。

低濃度 PCB は適切に処分しましょう

低濃度PCB使用の低圧進相コンデンサー
処分期限:令和9年(2027年)3月31日

工場、商店、農家等に残っている可能性があります！



低圧進相コンデンサー

PCBは人体に有害です！

PCB廃棄物は期限内に処分しなければなりません。

一時立ち入りスケジュール

マイカーでの立ち入り

気象状況により、
やむを得ず中止する場合があります

実施日 (当日受付可)
 実施日 (当日受付不可)
 休止日

2月

※20世帯まで立ち入り可

日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
曜日		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
スクリーニング場	津島																														
	加倉																														
	長塚越田																														
	大野																														
	新夜ノ森																														

3月

※20世帯まで立ち入り可

日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
スクリーニング場	津島																															
	加倉	※	※																													
	長塚越田																															
	大野																															
	新夜ノ森	※	※																													

従来のバス立ち入り

必ず1か月前までに予約してください

月	立入り1	立入り2	上限	申込締切日
3	1日(金)	2日(土)	各40世帯	1月31日(水)

駅送迎バスでの立ち入り

予約可
 予約不可

2月

日		2	5	6	9	13	16	19	20	26	27	28	29
曜日		金	月	火	金	火	金	月	火	月	火	水	木
スクリーニング場	加倉												
	長塚越田												
	大野												
	新夜ノ森												

3月

日		4	5	8	11	12	25	26
曜日		月	火	金	月	火	月	火
スクリーニング場	加倉							
	長塚越田							
	大野							
	新夜ノ森							

特定復興再生拠点区域内にお住まいだった方へ

帰還困難区域内への 墓参は申し込みが必要です

問 大熊町役場 環境対策課 生活環境係

令和6年4月から

墓参申請の方法が変わります

特定復興再生拠点区域にお住まいだった方が帰還困難区域内の墓地へ一時立ち入りする際の申し込み方法が次のとおり変わります。

■令和6年3月31日まで

一時立ち入りコールセンターで受け付け

■令和6年4月1日から

環境対策課で申し込み、立ち入り許可証発行

【一時立ち入り受付コールセンター】

☎ 0120-220-788 (フリーダイヤル)

一時立ち入りをする際は、スケジュールをご確認の上、コールセンターへ電話でお申し込みください。

■申込受付時間 平日…午前8時～午後8時 土日祝日…午前8時～午後5時

【WEB予約】

<https://www.ichijitachiiri.com/>



一時立ち入りコールセンターホームページから一時立ち入りのWEB予約ができます。

WEB予約は24時間受け付けます。マイカーによる立ち入りは希望日の2日前、従来型バス立ち入りは申し込み締切日までにお申し込みください。

立ち入り時の注意点

マイカーによる立ち入り

■避難指示が解除された区域への入域

避難指示解除区域への立ち入りは、通行証不要で、スクリーニング場に立ち寄る必要はありません。

■立入回数 上限は年間30回です。事情によって31回目以降を認めることがあります。

■立入時間 午前9時～午後4時の最大7時間です。

■休止日 原則、水・木曜は休止日ですが、新夜の森、加倉の2スクリーニング場でそれぞれ月1回程度、立ち入りできる日があります。

■申し込み コールセンター：希望日の前日まで
WEB予約：希望日の2日前まで

■当日受付

すべてのスクリーニング場で当日受け付けを行います。当日午前9時～正午にお越しいただき、スタッフに当日受付を希望する旨をお伝えください。従来型バス立ち入り実施日、お盆・お彼岸、限定開催日は当日受付できませんので、事前にお申し込みください。当日受付の方は、受付・鍵開け対応に時間がかかる場合があります。

■帯同車両台数 世帯主車両とあわせて6台まで。

■令和5年度のスクリーニング場

- ・津島
- ・大野
- ・加倉
- ・新夜ノ森 (新設)
- ・長塚越田

バスによる立ち入り

■従来のバスによる立ち入り

○申し込み 立ち入り日ごとの申し込み締切日まで

○立入時間 午前9時～午後4時の間で、最初に降車してから最大5時間。

■駅送迎バスによる立ち入り

「駅送迎バス立ち入り」は、駅やICから小型バス(最大9人乗車)で1世帯ごとに乗車して立ち入りできます。(1日最大4世帯まで)

○申し込み 立ち入り希望日の2日前まで

○実施日 従来型バス立ち入り実施日、お盆・お彼岸を除く平日のマイカー立ち入り実施日に同じ。

○立入時間 午前9時～午後4時の間で、最初に降車してから最大5時間。

○集合場所

- ・JR常磐線の最寄り駅(大野、富岡、夜ノ森、双葉、浪江)
- ・常磐自動車道常磐富岡ICの駐車場
- ・大熊、富岡、双葉、浪江各町の災害公営住宅

■介助が必要な方の立ち入り

バスの乗降やトイレに介助が必要な方が立ち入る場合は、必ず介助できる方と一緒に立ち入りしてください。

産業課からのお願い

近隣自治体で熊の出没がありました。このところは全県的に熊の報告が相次いでいるため、一時立ち入りの際は鈴を身につけるなどの対策を推奨します。

環境対策課からのお願い

お墓参りの際に食べ物や飲み物をお供えしたままにすると、サルや小動物に荒らされる可能性がありますのでお供え物の持ち帰りへのご協力をお願いします。

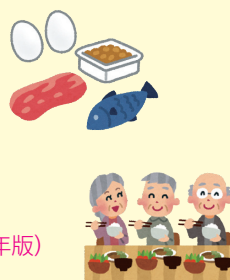
教えて ヘルシーライフ

◆◆◆ 【フレイル予防】 パート 2 ◆◆◆

広報おおくま 1月1日号では「フレイルとは？」についてご紹介しました。
今回は、フレイルにならないために、普段の生活の中で取り入れていただきたい「フレイル予防」についてご紹介します。

ポイント① 低栄養予防の食事

- 1日3食バランスよく食べる（主食、主菜、副菜を揃え、多様な食品）
- 良質なたんぱく質やカルシウム、ビタミンを摂る（魚や肉、卵、牛乳や乳製品）
- お茶や飲み物からの水分補給（1日 1,000～1,500ml）
※水分制限がある方は医師に相談してください
- 適正な塩分摂取（食塩摂取量：男性：1日 7.5 g 未満、女性：1日 6.5g 未満）
※持病がある方は医師に相談してください（厚生労働省日本人の食事摂取基準 2020 年版）
- 家族や友人と一緒に食事をする機会をつくる（共食）



ポイント② 身体活動

- ※今よりプラス 10 分多く身体を動かそう
- ウォーキング
（健康日本 21 では 65 歳以上の男性は 7,000 歩 / 日、女性は 6,000 / 日歩を目標にしています）
- “ながら運動” テレビをみながら～、歯磨きをしながらから～
（例：かかと上げ運動、スクワット、ストレッチなど）
- 家事（掃除、洗濯、料理など）



ポイント③ 社会参加

- 趣味やボランティア活動
- 地域の活動に参加
（通いの場、●●サロン、イベントなど）
- 近隣の方とあいさつ、声の掛け合い等
- 家族や友人と電話、手紙などでの近況報告等



無理はせず、
できることから始めましょう！

管理栄養士のヘルシーレシピ

大根を細切りにして乾燥させた切り干し大根は、乾燥させることで甘みが増し、うま味と栄養価がぎゅっと詰まっています。カルシウムやカリウム、食物繊維を豊富に含み、保存性にも優れているので、ご家庭のローリングストック*に おすすめの食材です。

■ 材料（4人分） ■

切り干し大根……………30g
人参……………20g
油揚げ……………1枚
米……………2合
しょうゆ、酒、みりん
……………各大さじ2
小ねぎ……………少々

■■■ つくり方 ■■■

1. 切り干し大根は軽く洗って水1カップにひたして戻し、水けをしぼって3cm程度のざく切りにする（戻し汁は取っておく）。人参はせん切りにする。油揚げは細切りにする。
2. 炊飯器の内釜にといだ米を入れ、しょうゆ、酒、みりんと切り干し大根の戻し汁を加え、水を2合の目盛まで足す。1.の切り干し大根、人参、油揚げをのせ、炊飯する。
3. 器に盛り、好みで小ねぎの小口切りを散らす。

*ローリングストック…普段から少し多めに食材や加工品を買っておき、使った分を買い足すことで常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法。

◆ 切り干し大根の炊き込みご飯

【1人分329kcal たんぱく質7.0g
脂質1.9g 食塩1.2g 食物繊維2.3g】



❀ お知らせ ❀

大熊町は、地域にお住まいの皆さまの健康支援のため、町の保健師・看護師・管理栄養士等の専門職が家庭訪問等をさせていただく場合があります。

また、町が依頼し、各保健福祉事務所の看護職等にご協力いただき、電話や訪問での健康面の確認をさせていただいております。

電話連絡や訪問等がありましたら、ご理解とご協力をお願いします。



母子健康手帳交付希望の皆さまへ ご妊娠おめでとうございます

大熊町子育てサポートセンターおおくまっこは、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。

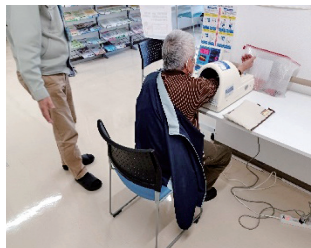
母子健康手帳交付希望の方は日程調整をします
ので本庁舎・各出張所にご連絡ください。

保 健康チェック&健康相談会 (中通り)

健康づくりのスタートとは、自分のからだを知ることから!

さまざまな健康チェック機器を使って、ご自分の体の状態を見てみませんか。

保健師や看護師がお手伝いをします。予約は不要です。ご都合に合わせてお気軽にお越しください。



時 2月20日(火)～28日(水) 午前10時～午後4時
※土日祝日を除く

場 大熊町役場 中通り連絡事務所

内 体組成測定、血行・血圧測定、下肢の機能測定、骨密度測定、脳年齢測定など

持 健診結果や病院での検査結果、おくすり手帳、町健診結果管理ファイル等(お持ちの方)

※健康相談は随時行っていますが、健康チェック機器の設置は開催期間中のみとなりますので、あらかじめご注意ください。

問 大熊町役場 中通り連絡事務所

保 子育てひろば (いわき)

①内 自由遊び、身長体重測定、個別相談
時 2月6日(火)

②内 自由遊び、身長体重測定、個別相談
時 2月20日(火)

③内 ベビーヨガ
時 3月5日(火)

いずれも午前9時30分～11時30分

<共通>

場 大熊町役場 いわき出張所

定 母子5組程度(先着。定員になり次第終了)

申 電話にて 自由遊び3日前まで
その他1週間前まで

対 未就学児と保護者(祖父母も可)

持 飲み物、おむつ、バスタオル

○体重測定希望の方・おむつ交換の際は、ご自身でバスタオルをお持ちください。

問 大熊町役場 いわき出張所 健康介護係

保 幼児相談会 (いわき)

時 3月6日(水)

対 大熊町民で、発育や発達についてお悩みをお持ちの保護者とお子さん

場 大熊町役場 いわき出張所 第1会議室

申 大熊町役場 保健福祉課 保健衛生係

☎ 0240-23-7419 (担当:那須)

保 チャレンジライフ教室 (いわき)

○気になるおなか周りスッキリを目指し3コースに分かれて、一緒に楽しく自分の体の新しい発見にチャレンジしませんか?



内 コンディショニング・体幹トレーニング・ストレッチ他ミニ講話

時 3コース目(じっくりコース 全5回)
2月9日(金) 午前10時～11時30分

場 大熊町役場 いわき出張所 第1会議室

定 先着10人

持 動きやすい服装、中履きシューズ、水分、タオル

申 電話で前日までに(定員になり次第終了)

対 どなたでも 特におなか周りの気になる方大歓迎

問 大熊町役場 いわき出張所 健康介護係

教えて おおちゃん 放射性物質

何かと疑問の多い放射性物質について、大熊町役場で相談窓口を担当している長崎大学の専門家の皆さんが解説します。

私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

2月からは、数回にわたって大熊町、双葉町に立地する中間貯蔵施設や除去土壌とその再生利用といったトピックについて掲載します。

東京電力福島第一原子力発電所の事故によって放射性物質が環境中に放出され、事故当時の気象条件により、主に北西方向の陸地に沈着しました。その後、福島県および近隣の県では除染作業が実施され、大量の除去土壌（除染で取り除いた土）や除染廃棄物が発生し、フレコンバッグに詰められて各地に集積されていきました。これらの福島県内で発生した除去土壌や放射性廃棄物を処分するために、一時的に保管しておく場所として設置されたのが中間貯蔵施設です。2014年9月に県が国の中間貯蔵施設建設に対する申し入れを容認し、2014年12月、2015年1月に大熊町と双葉町が受け入れを決定、2015年3月から除去土壌等の搬入が開始されています。

中間貯蔵施設は、大熊町、双葉町の国道6号線から東側の大部分の地域に立地され、敷地面積は約16km²です。これは、東京都渋谷区とほぼ同じ広さであり、どれほど広大

かがうかがい知れます。2021年度には帰還困難区域のものを除き、約1,400万m³（フレコンバッグ約1,400万個分）にあたる、ほぼすべての除去土壌の搬入が終了しました。

しかし当然ながら、それで終わりではありません。あくまで“中間”貯蔵施設であって、『中間貯蔵・環境安全事業株式会社』という法律で「中間貯蔵開始後30年以内に福島県外で最終処分を完了するために必要な措置を講ずる」と明記されています。つまり、2045年3月までに、国の責任の下に、除去土壌、放射性廃棄物は福島県外で処分するということです。

今後も長期にわたって進められる事業であり、最終処分までの課題は多く残されています。県外での処分が定められている以上、この問題を広く知ってもらい、議論を深めることが極めて重要です。

長崎大学では、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場を通じてお気軽にお問い合わせください。

参照：環境省 中間貯蔵施設情報サイト



放射性物質の疑問・お悩みをお持ちの方へ

相談窓口 にご相談ください!

そんな疑問や悩みをお持ちの方のため、長崎大学の協力で町役場に**放射線リスクコミュニケーション相談窓口**を開設しています。

町に戻ってからも、安心して暮らしたいですよね。お気軽にご利用ください。長崎大学の保健師や公認心理師らの4人が担当します。

時 毎週 木曜午前

場 大熊町役場 保健福祉課 ☎0240-23-7419



柏崎佑哉
(公認心理師)



松永妃都美
(保健師)



折田真紀子
(保健師)



肖旭
(公衆衛生)

町内の空間放射線量

(令和6年1月15日午前9時現在)

町内で空間線量を測定しているモニタリングポストの数値をお知らせします。

表は、避難指示が解除された区域に設置されている機器を抜粋して掲載したものです。

町内全体のデータは町環境測定サイネージでご確認ください。

測定地点名	空間放射線量 (μ Sv/h)
中屋敷集会施設	0.09
大熊町役場	0.09
福島給食センター	0.14
やすらぎ霊園	0.08
野上二区地区集会所	0.38
インキュベーションセンター (旧大野小学校)	0.16
大熊町保健センター	0.30
大野駅	0.19

測定地点名	空間放射線量 (μ Sv/h)	
大熊町文化センター	0.62	
旭台公園	0.34	
熊一区地区集会所	0.26	
大和久区地区集会所	0.32	
町区集落センター	0.46	
参考	いわき市役所	0.06
	郡山市役所	0.07
	会津若松市役所 (追手町第二庁舎)	0.05

放射線・除染等に関する問い合わせ先

土地の放射線量測定（モニタリング）

特定復興再生拠点区域内の住居へ帰還を検討されている方で、敷地内の放射線量が気になる方は、放射線量を測定しますので、ご連絡ください。

問 福島地方環境事務所 浜通り南支所（除染担当）
☎ 0240-25-8993
 （平日午前8時30分～午後5時15分）

事後モニタリング

環境省は、特定復興再生拠点区域の除染箇所について、除染効果が維持されているか把握するために放射線量の測定を行います。

敷地内に立ち入らせていただいて測定を行いますので、ご協力をお願いします。対象となる方には、個別にご案内します。

■測定場所 特定復興再生拠点区域
■測定時期 令和6年3月まで（予定）
■測定者 日本エヌ・ユー・エス（環境省業務委託業者）
☎ 0120-395-080
 （平日午前8時30分～午後5時15分）

内部被ばく検査

町は毎月1回、大熊町役場でホールボディカウンターによる内部被ばく検査を行っています。予約不要で無料です。日程はお問い合わせください。

また、県内外の医療機関や県内施設でも内部被ばく検査を無料で受けることができます。町外での検査は予約が必要です。

問 大熊町役場 保健福祉課 保健衛生係

食品の放射性物質測定

町内で栽培した野菜を出荷・配布する場合は、県のモニタリング検査が必要です。

問 双葉農業普及所
☎ 0240-23-6472

自家消費野菜は、検査の必要はありませんが、安全確認のために、町の検査が受けられます。

検査には1種類につき1kg が必要です。

■検査場所
 ・大熊町役場 産業課 窓口
 ・大熊町役場 いわき出張所 窓口

問 大熊町役場 産業課 商工係

水の放射能濃度測定

水道水中のモニタリング検査を行います。検査を希望される方は、お申し込みください。

問 双葉地方水道企業団 施設課浄水係
☎ 0240-25-5341

井戸をお使いの方は、町が井戸水の放射能濃度測定を行います。

問 大熊町役場 環境対策課 生活環境係

個人線量計の貸出

町内での生活における外部被ばく線量を把握することで不安を解消するため、1時間ごとの被ばく線量を測定できる積算線量計（Dシャトル）を無料で貸し出します。

問 原子力安全研究協会
☎ 0120-511-157

特定帰還居住区域での被災家屋等の解体申請

環境省は、特定帰還居住区域（下野上1区の一部）での家屋等の解体の申請を受け付けています。解体を希望される場合は、解体申請窓口にご相談ください。

※特定復興再生拠点区域の解体申請受付は、令和5年6月30日で終了しました。

■解体申請窓口（環境省委託業者）
 高島テクノロジーセンター（いわき市好間町上好間山下6-1）
☎ 0120-700-908（平日午前8時30分～午後5時15分）

問 福島地方環境事務所 浜通り南支所
☎ 0240-25-8993（解体担当）



おおくまカレンダー

如月
February

今月のイベント情報をまとめました。
丸数字 (①など) は、
詳しい内容を掲載したページ番号です。

【実施団体】

- ♪ 主なイベント
- 🍀 保健センター
- ♥ 地域包括支援センター
- 🟡 出張所・連絡事務所
- 🔥 ほっと大熊
- 🟦 各コミュニティ団体
- 🔹 町社会福祉協議会 (なごみを参照)
- 🟢 おおくまコミュニティづくり実行委員会
- 🟠 その他
- (★マークがついているイベント等は予約が必要です)

日	月	火	水	木	金	土
				1 🟠 下野上再生賃貸住宅募集開始⑨ 🟠 貸与型奨学生募集開始⑫	2 🟦 おおくま町会津会⑳	3 🔥 節分 火龍湯㉔
4	5 🔥 みかんの香り湯 (男湯) ㉔ 🔥 ヒアルロン酸風呂 (女湯) ㉔	6 🟡 子育てひろば⑩★ 🟦 大川原南平手芸サロン⑬	7	8 🔥 レディース DAY 椿の香り湯㉔	9 🟡 チャレンジライブ教室⑪★ 🟦 会津スマイル会⑳	
				つながり・つなげるライトアップ⑬		
11 建国記念の日 🔥 椿の香り湯㉔ 🟠 図書館・博物館・公民館づくりのワークショップ⑫★ 🟦 大熊未来塾⑭★	12 振替休日 🔥 椿の香り湯㉔	13 🟦 大川原南平手芸サロン⑬	14 🔥 バレンタインデー チョコの香り湯㉔ 	15 🔥 メンズ DAY ひのきの香り湯㉔	16 🟦 おおくま町会津会⑳	17
				所得申告相談会 (大熊町) ⑰		
18	19 🔥 はちみつの香り湯㉔	20 🟡 体力測定会㉒★ 🟡 子育てひろば⑩★ 🟦 古滝屋温泉日帰りお茶会⑰	21 🟡 おおくま CINEMO ㉒★ 🟦 古滝屋温泉日帰りお茶会⑰	22 🔥 レディース DAY コスモスの香り湯㉔ 🟦 こっとんくらぶ㉒★ 🟦 脳若がえる教室⑮	23 天皇誕生日 🔥 大根風呂㉔ 🟠 F-REI フォーラム㉒ 🟦 会津スマイル会⑳	24 🟦 移住交流会 Meet ㉒★ 🟡 第7回料理教室㉒★
				健康チェック & 健康相談会⑮		
				所得申告相談会 (いわき市①) ⑰		
25 🟡 おおくま CINEMO ㉒★	26 🔥 おふろの日㉔ 🔥 はちみつの香り湯㉔ 🟦 にこにこフレッシュ会⑮	27	28	29 🟠 特定疾患患者見舞金申請期限㉒ 🟦 脳若がえる教室⑮		
				健康チェック & 健康相談会⑮		
				所得申告相談会 (いわき市②) ⑰		

イベント参加時のお願い

新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザ拡大防止のため、お越しになる際は、ご自宅で体温測定を実施したうえで、マスク着用、アルコール消毒のご協力をお願いします。また、体調不良の方は参加を見合わせてください。

◆町社会福祉協議会へのお問い合わせは

受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分 ☎ 0240-23-5171

●おおくまコミュニティづくり実行委員会へのお問い合わせは

☎ 0240-23-7101 (復興支援員)



おおがわら会

12月10日、町交流施設 linkる大熊で「おおがわらクリスマス会 part4 ～オリジナルのリースを作ろう！～」を開催しました。双葉警察署員の交通安全・防犯講話を聴講後、大人はリースに、子どもたちはミニクリスマスツリーにクリスマスボールなどを飾り付けました。サンタからプレゼントもあり、子どもたちは大喜び。47人の参加者は思い思いに飾り付けをしたリースやツリーを大切に持ち帰っていました。



内 総会&山椒家小粒師匠の落語会

時 3月16日(土) 午前9時30分～

場 町交流施設 linkる大熊 多目的ホール

費 300円(お弁当付き)

定 先着50人

申 必要

期 3月4日(月)

問 大熊町復興支援員

☎ 070-5581-5939 / ☎ 0240-23-7101

(平日の午前9時～午後5時)

熊1区

熊1区は総会・交流会を開催します。詳細についてはハガキを郵送したのでご確認ください。

時 3月23日(土)

場 湯本温泉 雨情の宿 新つた

(いわき市常磐湯本町吹谷58)

問 区長・佐久間住夫

夫沢1区

令和5年度総会と懇親会を開催します。出欠は後日お送りする返信用はがきでご連絡ください。

時 3月23日(土)～24日(日) 1泊2日

午後3時30分～総会

午後6時～懇親会

場 いわき湯本温泉 吹の湯(いわき市常磐湯本町吹谷48)

☎ 0246-42-2158

費 絆補助金を利用(1世帯1人まで無料)

当日に日当をお渡しますので、印鑑をお持ちください。

期 2月3日(土)まで **持** 印鑑

☎ 090-7069-9105(区長・杉本征男)

☎ 090-6784-6334(副区長・木幡隆重)

ふるさとのおくま会

12月14日、太平洋健康センターいわき蟹洗温泉で「笑顔の輪でつながろう!移住者招き年忘れ交流会」を開催しました。大熊町に移住し、フリーバーテンダーとして活躍する近藤佳穂さん、イラストレーターであまの川農園主のブケ・エミリーさんをお招きしての交流会でした。お2人と参加者たちは正月の食べ物の話で盛り上がりました。

ビンゴ大会では、仮装した役員がユーモアたっぷりの進行に爆笑。文字通り笑顔でつながる交流会となりました。



おおくまいわき友の会

12月15日、いわき市のホテル塩屋崎で「温泉で交流忘年会」を開催しました。受付時間を例年より早くしてまず入浴タイムを設け、お風呂にゆったり浸かった後は参加者同士で歓談。昼食会ではホテル自慢の味を楽しみながら話が弾みました。最後はビンゴ大会で大盛り上がり。参加者は「また来年会おうね」「良い年越しを」など言葉を交わしながら笑顔で散会しました。



追悼復興祈念イベント

東日本大震災から14年目を迎える日に、ふくしま復興への思いや夢を記入してもらったキャンドルにあかりを灯します。皆さんどうぞお越しください。

内 3.11ふくしま復興祈念行事「キャンドルナイト」

時 3月11日(月) 午後5時～午後7時30分(予定)

場 東日本大震災・原子力災害伝承館 アーカイブ広場

費 無料(申し込み不要)

問 福島県相双地方振興局 復興支援・地域連携室

☎ 0244-26-1116

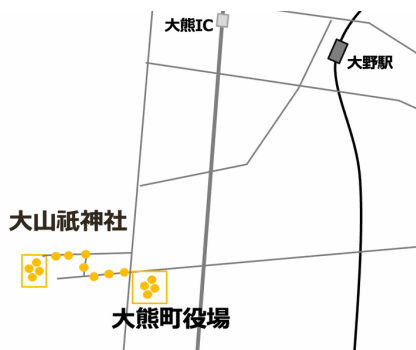
※イベント詳細はお問い合わせください。

おおくまを明るく つなぐ・つなげるライトアップ

※画像はイメージです

大熊町の風景をライトアップ。
昔からの懐かしい風景と大熊町の未来を感じてください。
2月10日(土)は点灯式を実施します。

時 2月8日(木)～10日(土)
午後6時～8時



参加
無料

イベントの最新情報
はこちらから



脳若がえる教室

内 楽しく体を動かそう！運動・脳活をしています。

時 2月22日(木)、29日(木)

いずれも午前10時～正午

場 大熊町役場いわき出張所 第1会議室

持 上履き、タオル、飲み物

☎ 090-7529-6879 (神永)

※連絡事項：電話される場合は、留守電に要件とお名前を残してください。

趣味とボランティアサークル さくら会

時 毎月1回実施 ※詳細はご連絡ください。

場 JA 福島さくら好間支店 (いわき市好間町中好間字下川原 39) または根本宅

☎ 080-5579-3113 (宮本)

大熊町南平手芸サロン

内 ①料理教室(うどん作り)、②ノルディックウォーキング

時 ①2月6日(火)、②13日(火)

いずれも午前10時～正午

場 大川原災害公営住宅 11号棟 (市川宅)

☎ 080-6007-6824 (市川)

にこにこフレッシュ会

内 楽しく体を動かそう！

時 2月26日(月) 午前10時～正午

場 いわき市鹿島公民館

持 飲み物

☎ 080-6007-5796 (愛沢)

こっとんくらぶ

内 ストレッチ体操

時 2月22日(木) 午前9時30分～正午

場 いわき市鹿島公民館

持 飲み物、タオル

申 参加される方は5日前までにご連絡ください。

☎ 080-5577-3127 (中野)

おおがわら囲碁愛好会

囲碁格言【敵の急所は我が急所】

敵が打ちたいところを考えれば、自ずと打つべき手が見えてくる

時 毎週日曜日 ※新しく始めたい方大歓迎です。

午前9時30分～正午

場 大熊町内 渡辺宅 ☎ 090-2951-5751 (鈴木)

日本舞踊サークルが活動中です

日本舞踊サークルに参加しませんか？詳細は各団体にお問い合わせください。



武扇・ひまわり会

時 毎月第1、第4金曜日の午後

場 JA 福島さくら 好間支店

(いわき市好間町中好間字下川原 39)

☎ 090-2270-4504 (根本)

武扇・はまなす会

2月の日程、場所等については次の電話番号にお問い合わせください。

☎ 080-6020-5087 (南場)

武扇・紅華会

時 毎月第1、第4金曜日の午前

場 JA 福島さくら 好間支店

(いわき市好間町中好間字下川原 39)

☎ 090-7522-8738 (阿部)

武扇・なかよし会

時 2月8日(木)、22日(木)

いずれも午後1時～3時

場 大熊町役場 中通り連絡事務所

☎ 090-4631-4601 (松本)

醍醐の会 はまなす

時 毎月第1、第2、第3金曜日

いずれも午前10時～正午

場 若葉台集会所 (いわき市若葉台1丁目)

☎ 080-5559-0105 (橋本)

藤咲流 松寿会

時 毎月2回予定

場 自宅 (いわき市泉が丘) 他

※出稽古も行います。

☎ 090-6221-8008 (川村明子)

雅流 華扇会

時 不定期

場 自宅 (大熊町内)

☎ 080-6000-2949 (亀田)

大熊未来塾

内 伝承の仲間づくりサミット in 大熊～東北、沖縄、広島、水俣とともに福島の経験を伝える意義を考えよう～

震災と原子力災害を経験した大熊町だからこそ伝えられることがあります。あらゆる犠牲を繰り返さないために、場所や記憶・教訓をのこし、来訪者が主体的に考える機会を創出してきた石巻、沖縄、広島、水俣のゲストとともに「なぜ」のこす"のか"をテーマにトークセッションを行います。

時 2月11日(日・祝) 午後1時～4時(予定)

場 町交流施設 linkる大熊 多目的ホール

■登壇者

佐藤敏郎さん(大川伝承の会)、安里拓也さん(さびら)、多賀俊介さん(ピースボランティア)、大沢菜穂子さん(からたち)、秋元菜々美さん(富岡町在住者)、木村紀夫さん(大熊未来塾)

費 無料

申 必要(定員100人)

問 大熊未来塾

✉ okuma.future@gmail.com

☎ 080-1472-3763 (義岡翼)

☎ 080-6006-4811 (木村紀夫)

古滝屋温泉日帰りお茶会

時 2月21日(水) 午前10時～午後3時

場 古滝屋 (いわき市常磐湯本町三函 208)

費 800円(個人負担)

持 タオル、昼食

※無料送迎バス いわき出張所(下好間)～北好間団地復興公営住宅(12号棟前)～いわき駅(旧ミスタードーナツ前)～NHKバス停前～プラザ大将軍いわき店前～マルト泉店前～泉本谷団地復興公営住宅(3号棟前)～古滝屋

☎ 080-6007-6824 (市川)

☎ 090-5187-2234 (堀本)

おおくま町会津会

内 交流会

時 2月2日(金)、16日(金)

いずれも午前10時

場 県営白虎団地集会所

☎ 090-7078-2327 (山本)

会津スマイル会

介護予防の教室です。運動、脳活、食生活改善を目的に活動しています。

時 毎月第2、第4金曜日 いずれも午前10時～正午

場 県営白虎団地集会所

持 上履き、タオル、飲み物

☎ 090-8928-3755 (吉田)



町学芸員が、町の歴史や文化にまつわることを紹介します。

おおくま再発見⑩

問 大熊町役場 教育総務課 社会教育係（文化財担当）

初発神社のはなどり地蔵

皆さんは町区に位置する「はなどり地蔵」をご存じでしょうか。はなどり地蔵は初発神社社殿西手の地蔵堂に安置されている地蔵菩薩像で、昭和48年から町の指定文化財にもなっています。

トラクター等の農機具が無い時代には、馬や牛に^{くわ}鋤を引かせて田を耕していましたが、馬や牛を引く人やその動作のことを「はなどり」と呼びます。

このお地蔵様には次のような民話が残されています。あるとき、田を耕すために馬に鋤を引かせようとしていた老夫婦がいました。体力のない老夫婦にとって、馬を引くことは大変厳しい作業で、休み休み進めていたところ、見たことのない小さな男の子がやってきてました。手伝うといって馬を引くと、男の子のいう通りに馬が動き、あっという間に田を耕し終わりました。作業が終わるとすぐに姿をくらました男の子をおばあさんが探したところ、地蔵堂があり、お堂の中を見ると、足が泥で汚れたお地蔵様がいたといいます。

このような民話から、「はなどり地蔵」と呼ばれています。



調査時のはなどり地蔵



寛政5年の棟札

昨年10月、このはなどり地蔵を仏教美術の専門家の方とともに調査しました。地蔵堂には寛政5年（1793年）に屋根の茅をふき替えた時の棟札（工事の改修・由緒などを書き記す木札）も残されており、その体型的な特徴からも、作られたのは、江戸時代前半までさかのぼる可能性があることが分かりました。町内に残されているものの中でも特に古いものの一つだと考えられます。

今後も文化財として保護措置を検討していきます。

各種問い合わせ先

（記載のない市外局番は0240です）

ゼロカーボン

町ゼロカーボン補助金制度事務局
☎0120-564-632

医療・福祉

町診療所

☎23-7170

町新型コロナワクチン接種コールセンター

☎0120-205-808

町社会福祉協議会

☎23-5171

教育

認定こども園 学び舎ゆめの森

☎23-4462

義務教育学校 学び舎ゆめの森

☎23-5341

移住・定住・帰還支援

町移住定住支援センター

☎23-7103

おおくままちづくり公社

☎23-7101

商工・観光・交流

町観光協会

☎23-7101

町インキュベーションセンター

☎23-7721

町商工会

☎23-7380

交流施設 link る大熊

☎23-7676

宿泊温浴施設ほっと大熊

☎23-5767

郵便

大熊郵便局

☎32-2222

警察・消防

双葉警察署

☎22-2121（緊急通報 110）

富岡消防署

☎22-2119（緊急通報 119）

災害情報専用テレホンサービス

☎26-0366

電気

東北電力コールセンター

☎0120-066-774

ガス

福島県 LP ガス協会 相双支部

☎0244-22-1141

上水道

双葉地方水道企業団

☎25-5323

（下水道は町役場復興事業課）

電話

NTT 東日本相談申し込みダイヤル

☎116

ごみ

双葉地方広域市町村圏組合 南部衛生センター

☎25-4609

除染・中間貯蔵施設

除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口

☎0120-027-582

ご結婚おめでとう

花むこ	住所	花よめ	住所
鳴原 希実	金谷平	遠藤 桃香	福島市
赤井 智哉	新 町	渡邊 光菜	福島市
平田 優太	いわき市	渡邊 妃奈	新 町

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住所
後藤 喜代	92歳	大野
管 浪 功	91歳	館
西田 保子	83歳	新 町
半谷 ヤエ	91歳	久麻川
蓬田 シゲ	93歳	東 平
村上 光雄	97歳	北 向

※令和5年12月

お詫びと訂正

広報おおくま1月1日号39ページで掲載しました「こんにちは赤ちゃん」内においてお母様のお名前の一部を誤って記載しておりました。お詫びして訂正します。

誤 大友 美沙希

正 大友 美沙季



大熊町
公式サイト



<https://www.town.okuma.fukushima.jp/>
<https://www.facebook.com/town.okuma.fukushima/>

大熊町公式

Facebook

おおくま広報室



— 編集後記 —

昨年参加できなかった里がえりもつき大会に、今年は広報担当として参加しました。晴着やスーツ姿で餅をつく参加者を見て、ふるさとのいい思い出のページになればと感じました。

ちなみに、自分の成人式は10年以上前、町が会津若松市に避難後初めて行われた成人式でした。駅から会場までのちよつとした距離でしたが、凍結した歩道で滑って笑い合っている同級生たちの姿が今でも印象に残っています(笑)(梅田)

●人のうごき

(令和5年12月31日現在)

住民基本台帳

人口 9,954人

世帯数 3,991世帯

町内居住推計

人口 1,129人

(うち帰還者243人)

●居住の状況

(令和6年1月1日現在)

都道府県	人数
海外	1
不明	1
北海道	35
青森県	13
岩手県	2
宮城県	179
秋田県	16
山形県	33
福島県	7,735
茨城県	437
栃木県	181
群馬県	68
埼玉県	334
千葉県	236
東京都	223
神奈川県	152
新潟県	144
富山県	4
石川県	11
福井県	5
山梨県	3
長野県	7
岐阜県	4
静岡県	8
愛知県	5
三重県	8
滋賀県	0
京都府	8
大阪府	16
兵庫県	7
奈良県	2
和歌山県	3
鳥取県	0
島根県	0
岡山県	2
広島県	2
山口県	2
徳島県	0
香川県	0
愛媛県	1
高知県	0
福岡県	20
佐賀県	4
長崎県	0
熊本県	2
大分県	6
宮崎県	26
鹿児島県	1
沖縄県	7
計	9,954

福島県内	人数
福島市	178
会津若松市	471
郡山市	968
いわき市	4,415
白河市	55
須賀川市	94
喜多方市	33
相馬市	94
二本松市	29
田村市	50
南相馬市	261
伊達市	9
本宮市	44
桑折町	0
国見町	2
川俣町	0
大玉村	39
鏡石町	10
天栄村	0
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	0
北塩原村	0
西会津町	0
磐梯町	5
猪苗代町	1
会津坂下町	13
湯川村	3
柳津町	0
三島町	0
金山町	0
昭和村	0
会津美里町	19
西郷村	15
泉崎村	19
中島村	0
矢吹町	18
棚倉町	1
矢祭町	0
埴町	1
鮫川村	6
石川町	3
玉川村	2
平田村	4
浅川町	0
古殿町	5
三春町	64
小野町	8
広野町	49
檜葉町	42
富岡町	29
川内村	11
大熊町	622
双葉町	0
浪江町	8
葛尾村	3
新地町	32
飯館村	0
計	7,735



公民館報にまつわるヒアリングを聴講しませんか？

町教育委員会と福島大学は、町政が施行されて程ない1956年から発刊された「大熊町公民館報」を読み解き、町民への聞き取りをすることで、東日本大震災前の町の様子を記録する事業を進めています。

事業の一環として、公民館報の編集委員だった鎌田清衛さんへの聞き取りをするにあたり、聴講者を募集します。公民館報や鎌田さんのお話、聞き取り事業に関心のある方は、ぜひお申し込みください。

時 2月14日（水）午後1時30分～午後3時

場 大熊町役場 第4会議室

申 必要、電話で申し込みください。

定 10人（先着順）

期 2月9日（金）まで

問 大熊町役場 教育総務課 社会教育係

☎ 0240-23-7194



大熊町役場連絡先 ★本庁舎

課名	係名	電話番号 (0240)
総務課	秘書広聴係	23 - 7568
	行政係	23 - 7569
	財政係	23 - 7582
	管財係	23 - 7579
企画調整課	企画調整係	23 - 7584
	地域振興係	23 - 7586
	企業誘致係	23 - 7643
ゼロカーボン推進課	用地調整係	23 - 7791
	ゼロカーボン推進係	23 - 7597
税務課	賦課係	23 - 7154
	管理係	23 - 7158
	徴収係	23 - 7159
住民課	住民係	23 - 7146
	避難者名簿係	
	国保年金係	23 - 7143
保健福祉課	福祉係	23 - 7196
	保健衛生係	23 - 7419
	介護保険係	23 - 7226
	包括支援係	23 - 7238
環境対策課	生活環境係	23 - 7829
	消防交通係	23 - 7831
	廃炉・放射線対策係	23 - 7823
	(立ち入り問い合わせ)	23 - 7598

課名	係名	電話番号 (0240)
生活支援課	生活支援係	23 - 7444
	移住定住支援係	23 - 7456
産業課	農政係	23 - 7137
	農林土木係	23 - 7138
	商工係	23 - 7095
復興事業課	坂下ダム 施設係	32 - 2318
	復興係	23 - 7091
出納室	復旧係	23 - 7019
	出納係	23 - 7149
議会事務局	庶務係	23 - 7840
	議事係	
教育総務課	総務係	23 - 7532
	学校教育係	23 - 7193
	幼児教育係	23 - 7197
	社会教育係	23 - 7194

★各出張所・連絡事務所

課名	係名	電話番号
会津若松出張所	庶務係	0242 - 23 - 4121
	保健福祉係	
教育総務課	学校教育係	0242 - 23 - 8025
いわき出張所	住民生活係	0246 - 36 - 5671
	健康介護係	
中通り連絡事務所	生活支援係	024 - 983 - 0686

★住所

大熊町役場 〒 979-1306 大熊町大川原字南平 1717
 いわき出張所 〒 970-1151 いわき市好間町下好間鬼越 18

会津若松出張所 〒 965-0059 会津若松市インター西 111
 中通り連絡事務所 〒 963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10